○全町民アンケート

これからの小海町のデザインにあたり、全町民向けのアンケートを実施した。アンケート実施要領は以下の通り。

調査方法	オンラインアンケート 質問票アンケート ※人権意識調査も合わせて実施
調査規模	18 歳以上（基準日令和 5 年 4 月 1 日）の全町民向けに各戸郵送（3790 部）
調査時期	令和 5 年 12 月 14 日・15 日に郵送 令和 6 年 1 月 19 日締め切り
回答状況	全回答数 1194 件（うち無効回答 16 件※整理番号記載なしなどは対象から除いた）回答率 31.5% 質問票での回答 981 件・オンライン回答 213 件

全町民アンケートからの示唆・まとめ

- 長期振興計画における小海町の将来像の方針のうち、町民が重要と考えるもの、投資すべきと考えるものは上から健康医療・福祉、子育て・教育、移住定住の促進となっている。
- 子育て世帯において、町内にニーズが多いものとしては屋内施設となっている。
- 駅に必要な機能として、物販・商業施設のニーズは大きい。
- 特定の目的用途のスペースというよりも、気軽に、誰でも立ち寄ることのできるスペースのニーズがあると考えられる

郵送したアンケート調査票を次頁に掲載する。

「小海町まちづくりアンケート調査」と「人権意識調査」 ご協力のお願い

町民の皆様には、平素より町の行政施策全般にわたり、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
小海町では今回「第 6 次長期振興計画」の後期計画策定に向け、これまでの施策の再検証と新たな町民の皆さまの声を反映させるため、お考えをお聞かせいただくアンケート調査を実施することにいたしました。

また併せて、人権・同和問題の解決に向けての町民の人権に関する意識等の実態を把握するための基礎調査を実施させていただきます。

ぜひ、ご意見くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

小海町長　黒澤　弘

- このアンケートは、町内にお住まいの 18 歳以上の方（基準日　令和5年4月1日）全員に送付しております。
- アンケートは各調査票に記載の QR コードや URL からインターネット(パソコン、スマートフォン、タブレットなど）での回答も可能です。インターネット回答には、郵送したアンケートの返信用封筒に記載の整理番号が必要です。
- インターネットで回答される方は、アンケート用紙の郵送返信の必要はありません。もし回答が重複した場合は、郵送返信での回答を優先します。
- アンケートは無記名でご回答いただくものであり、回答内容は全て統計処理し、プライバシーの保護に配慮することはもちろん、他の目的に使用することは一切ありません。
- ご回答いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒に入れて、令和6年1月19日（金）までに郵便ポストにご投函ください（切手を貼る必要はありません）。
- アンケートの集計は、株式会社さとゆめに委託していますが、ご返送先は小海町役場宛となっております。なお、同社の個人情報の取扱い指針は、裏面に記載しております。

【お問合せ先・業務委託先】
株式会社さとゆめ 電話 03-5275-5105（担当：八間川やまかわ）
〒102-0074　東京都千代田区九段南 3-4-5 ビラ・アペックス市ヶ谷 801(本社)
【実施主体】
小海町役場　総務課　渉外戦略係　電話 0267-78-5147（まちづくり）
小海町役場　町民課　社会福祉係　電話 0267-92-2525（人権）

＜株式会社さとゆめ 個人情報の取扱い＞

本業務は、個人情報の保護に関する法律を遵守して実施するものであり、業務受託者における個人情報保護方針等は以下のとおりです。

◆業務受託者における個人情報（アンケート回答）の取扱いについて

株式会社さとゆめ「個人情報保護方針」（https://satoyume.com/policy/）及び「個人情報の取扱いについて」（https://satoyume.com/disclosure/）に基づき適切に管理いたします。

（1）個人情報の利用目的：お預かりした個人情報（アンケート回答）は、当アンケート実施以外の目的で使用しません。
（2）個人情報の共同利用・第三者提供：お預かりした個人情報（アンケート回答）の共同利用及び第三者提供はありませ ん。
（3）個人情報の取扱いの委託：利用目的の範囲内において、当社以外の第三者に個人情報の取り扱いを委託することがあります。その場合には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約等によって個人情報の保護水準を守るよう定め、個人情報を適切に取り扱います。
（4）個人情報に関するお問合わせ：お預かりした個人情報（アンケート回答）の開示、訂正等、利用停止等、若しくは利用目的の通知のご請求または個人情報に関する苦情のお申し出、その他のお問い合わせにつきましては、上記問合先までご連絡ください。

小海町まちづくりアンケート調査

町民の皆様には、平素より町の行政施策全般にわたり、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

小海町では、「第６次長期振興計画」を令和元年度に策定し、５年が経過しました。この間新型コロナウイルス感染拡大等により社会情勢、価値観等大きく変化してまいりました。

今回「第６次長期振興計画」の後期計画策定に向け、これまでの施策の再検証と新たな町民の皆さまの声を反映させるため、お考えをお聞かせいただくアンケート調査を実施することにいたしました。

この趣旨をご理解の上、アンケートへの回答のご協力をお願いいたします。

なお、調査は無記名で、ご回答結果は統計的に処理し、個人や世帯にご迷惑をかけることはありません。率直なご意見をお聞かせください。よろしくお願いいたします。

令和５年 12 月

●ご記入にあたってのお願い

１．お送りした封筒の宛名ご本人がご回答ください。

２．調査票の回答は、黒のボールペンか鉛筆で、**該当する番号を１つ選んで○をつけてください。**複数の選択が可能な設問については、その数まで選ぶことができます。「その他」にあてはまる場合には、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

３．下記 QR コード、URL よりインターネット回答(パソコン、スマートフォン、タブレット)もできます。ぜひご利用ください。回答には返信用封筒に記載の整理番号が必要です。

https://questant.jp/q/koumitown

４．ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**令和６年１月 19 日（金）**までにご返送してください。

■はじめにあなた自身のことについてお尋ねします。

問1　次のａ～ｅについて、それぞれ当てはまるものを**１つ選んで番号に○**をつけください。

ａ．あなたの性別は

１．男性　　２．女性　　３．その他

ｂ．あなたの年齢は

１．18～20 歳代　　２．３０歳代　　３．４０歳代
４．５０歳代　　５．６０歳代　　６．７０歳代
７．８０歳以上

ｃ．あなたの小海町にお住まいの経緯は

１．生まれてからずっと小海町に住んでいる
２．町で生まれ、一度外に出て戻ってきた
３．町外で生まれ、小海町に転入してきた

ｄ．あなたのお住まいの地区は

１．稲子・芦平　　２．八那池・松原
３．鉢掛・ニタ小池　　４．馬流・杉尾
５．本間上・本間下・宮下・溝ノ原・五箇
６．土村　　７．本村・中村・大州
８．親沢・川平　　９．笠原・卒道
10．東馬流・本間川　　11．大畑・箕輪・芦谷・小海原
12．松原別荘地

ｅ．あなたの職業は

１．農業（専業）　　２．兼業（農業所得が半分以上）
３．兼業（農業以外の所得の方が多い）　　４．林業
５．会社員　　６．公務員・団体職員
７．自営業（商店など）　　８．店員・職人など
９．臨時・パート職　　10．無職　　11．学生
12．その他　（　　）

（設問は裏へ続きます）

■　生活環境満足度についてお尋ねします。

問2　　以下の項目は、町の長期振興計画に掲げる取組みです。町の発展にとってどの程度重要なのか、また、現状はどの程度満足しているかについて、あなたが感じている程度に近いものに１つ○をつけてください。

項目	小海町にとってどの程度重要ですか？					目指す状態と比較して、現状の満足度は？				
	重要である	まあ重要である	あまり重要でない	重要でない	わからない	満足している	まあ満足している	あまり満足していない	満足していない	わからない
【記入例】	1	(2)	3	4	5	1	2	(3)	4	5
1　農林業がさらに発展するための取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2　商工業や企業の支援に対する取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3　人が観光に訪れ、交流が深まる取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4　移住や定住を促進するための取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5　子育てや教育の環境が充実するための取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6　健康に暮らせる、医療・福祉環境が向上する取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7　働きやすい環境を向上させるための取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8　自然環境や景観を大切に保全する取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9　移動を便利にする、道路や公共交通整備の取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10　安心に暮らせる、防災・防犯への取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11　住民と行政が協力してまちづくりを進める取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12　住民同士、集落同士で協力し合うための取組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

（設問は裏へ続きます）

問３　今後の小海町のまちづくりには、特にどのようなことが重要だと思いますか?町の予算を投資する場合、重要だと思う順に１位から３位まで記入してください。

項　目	順　位
１　農林業がさらに発展するための取組み	
２　商工業や企業の支援に対する取組み	
３　人が観光に訪れ、交流が深まる取組み	
４　移住や定住を促進するための取組み	
５　子育てや教育の環境が充実するための取組み	
６　健康に暮らせる、医療・福祉環境が向上する取組み	
７　働きやすい環境を向上させるための取組み	
８　自然環境や景観を大切に保全する取組み	
９　移動を便利にする、道路や公共交通整備の取組み	
10 安心に暮らせる、防災・防犯への取組み	
11 住民と行政が協力してまちづくりを進める取組み	
12 住民同士、集落同士で協力し合うための取組み	

問４　あなたは小海町にお住みになって何年になりますか？**（1 つに○）**

１．５０年以上　　２．３０年～４９年　　３．２０年～２９年
４．１０年～１９年　　５．５年～９年　　６．５年未満

問５　小海町の「住みやすさ」について、どのようにお感じですか？**（1 つに○）**

１．住みやすい　　２．まあまあ住みやすい　　３．あまり住みやすくない
４．住みにくい　　５．わからない

問６　あなたにとって住みやすさとは何ですか？**（3 つまで○）**

１．自然環境に恵まれている　　２．働く場所がある
３．居住環境がよい　　４．住宅事情がよい
５．交通事情がよい　　６．娯楽や文化施設に恵まれている
７．医療・福祉施設が整っている　　８．子どもの教育がしやすい
９．買物の便利が良い　　10．物価が安い
11．静かな生活ができる　　12．人情が豊かである
13．さまざまな新しい情報が得やすい　　14．その他（　　）

（設問は裏へ続きます）

問７　あなたは今後も小海町内に住み続けたいと思いますか？**（1 つに○）**

１．ずっと住み続けたい　　２．他の市町村に転出したい　　３．どちらともいえない

また、その理由を記入してください。

（理由）

問８　あなたの今後の生活に不安があるとすれば、何ですか？**（2 つまで○）**

１．健康や介護が必要になった場合のこと
２．仕事や雇用のこと
３．老後の年金、住宅ローンや子どもの教育費など家計のこと
４．親の健康や介護のこと
５．これからの生きがいのこと
６．漠然とした不安があること
７．買い物
８．移動交通手段
９．その他（　　）
10．特に不安はない

問９　お住まいの地区（集落）について 10 年後はどうなっていると思いますか？**（1 つに○）**

１．今より活性化している　　２．これまでと変わらない
３．衰退している　　４．わからない　　５．その他（　　）

問 10　お住まいの地区（集落）で、今後、継続が困難になると思われる共同作業・活動はどれですか？**（あてはまるものすべてに○）**

１．道路の草刈　　２．地域で管理する山林や農地の共同作業
３．集会所、広場等の維持管理　　４．用水路等の清掃
５．地域内での冠婚葬祭　　６．神社、仏閣、墓地の維持管理
７．神社の祭り　　８．伝統芸能の継承活動
９．高齢者の見守り、話し相手など　　10．運動会や旅行などのレクリエーション活動
11．回覧板や広報の配布　　12．ゴミの分別やリサイクル活動
13．特にない　　14．その他（　　）

問 11　お客様が遊びに来たときに、あなたはどこを案内しますか？**（2 つまで○）**

１．松原湖周辺　　２．松原湖高原　　３．白駒の池　　４．八ヶ岳　　５．小海町高原美術館
６．八峰の湯　　７．その他町内（　　）　　８．町外（　　）

（設問は裏へ続きます）

■ 小海駅周辺の利用などについてお尋ねします。

問 12　**小海駅周辺**の利用などについて教えてください。（当てはまるものを選び、番号に○）

a. 小海駅周辺の利用・来訪タイミングを教えて下さい。
　1．週末のみ　　2．平日のみ　　3．どちらも　　4．利用、来訪していない
　5．その他（　　）
b．小海駅周辺の利用・来訪頻度を教えて下さい。
　1．毎日　　2．週 1-2 回　　3．週 3-4 回　　4．週 5-6 回　　5．月に 1-2 回
　6．それ未満・訪れない
c．小海駅周辺の主な利用・訪問理由を教えて下さい。
　1．買い物　　2．食事　　3．銀行や農協の利用　　4．駅の利用
　5．通院　　6．友人・知人などとの交流
　7．その他（　　）

問 13　小海町では、小海駅と旧ショッピングセンターアルルを取得し地域振興に資する施設を新たに整備しようと考えていますが、最も必要と考える施設は次のうちどれですか（一つに○）
　1．商業施設　2．子育て施設　3．学習施設　4．その他（　　）

問 14　小海駅周辺エリア全体で、あったら良いなと思う機能・設備があれば具体的に教えて下さい。
（　　）

■ 子育て世帯の方にお尋ねします。

問 15　町内で、子どもと遊んでいる主な場所を教えて下さい。（**1 つ選択**）
　1．児童館　　2．家（自宅、友人宅など）　　3．公園　　4．町内ではあまり遊ばない
　5．その他（　　）

a. 町内で、子育てをする上であったら良いなと思う施設を教えて下さい。優先度の高いものから**上位 3 つ**を選んでください。
　1．広い屋外アスレチック広場
　2．室内遊び場（雨天・冬でも使用可能）
　3．小さい子供が安心して遊べる場所（大きい子供は使わない場所）
　4．親がリラックスできる場所（子どもを見てくれる人がいる場所）
　5．その他（　　）

1 番目　【　　】→2 番目【　　】→3 番目【　　】

（設問は裏へ続きます）

■小海町の将来のために必要なことについてのお考えをお尋ねします。

問 16　町の人口は減少が続いており、また高齢化も進んでいます。このまま人口減少が続くと、地域の活力が低下し、町がさらに衰退する恐れがあります。人口の減少を抑えるためには、どのような方法が望ましいと思いますか ？
　次の a～c について、それぞれ**２つまで選んで番号に○**をつけてください。

a. 生まれてくる子どもを増やすために・・・
　1．育児相談や子育て教室、子育てサークルなど、子育ての不安解消の場の充実
　2．出産や育児にかかる経済的負担を軽くする支援の充実
　3．保育所の充実など育児と仕事を両立できる環境の向上
　4．出産祝金の増額
　5．その他（　　）

b. 若者ができるだけ町外に転出しないようにするために・・・
　1．町内や周辺で就職できる職場の確保と紹介
　2．安価な宅地の提供
　3．町外からの企業誘致の推進
　4．定住した場合の優遇政策の充実
　5．町を愛する心を育てる教育や運動の展開
　6．その他（　　）

c. 町外からの人の転入を増やすために・・・
　1．町出身者がＵターンした場合の優遇政策の充実
　2．安価な宅地の提供
　3．都市との交流促進による町への移住（Ｉターン）の呼びかけ
　4．結婚推進に向けた出会いの場づくり
　5．特色のある教育施策の実現
　6．その他（　　）

問 17　あなたは、町外の人に小海町の良さや、魅力等について話したり勧めたりすることができますか ？
　a. 小海町の良さ・魅力について（**1 つに○**）
　1．伝えられる　　2．小海の良さや魅力がわからないので伝えられない
　3．魅力について話す機会がなかった

　b. 町外の人に小海町の良さや魅力を伝えるにはどのようにしたらよいと思いますか（**1 つに○**）
　1．メディアを利用した広告宣伝　　2．役場職員による積極的な宣伝活動
　3．町民が町の魅力を発信できるような勉強会の実施　　4．その他（　　）

（設問は裏へ続きます）

問 18　町では、人口減少対策として、住環境の整備や働く場の確保、コミュニティ活動の支援などを行っています。今後、さらに「小海町への移住・定住」を促進するために、どのようなことが重要だと思いますか？**（2 つに○）**

1. 町内に、住宅を建てやすいようにする（宅地を増やすなど）
2. 町内にある民間住宅に入居しやすくする（家賃の補助、空き家の活用など）
3. 企業誘致し、町内で働ける場を増やす（起業しようとする人や新規就農者への支援など）
4. 賃貸住宅を増やす（町営住宅など）
5. 子どもを産み育てやすい町にする
6. 町の魅力を、もっと町外にＰＲする
7. その他（　　）

問 19　町では、子育て世代住宅取得助成事業や高校生等通学費補助事業などを実施しておりますが、このような子育てを支援する施策についてどう思いますか？**（1 つに○）**

1. もっと進めて充実させた方が良い
2. 今の程度のままで良い
3. 今の程度までも必要はない
4. わからない

問 20　幸福を指標化するときに重要であると思われることを次の中から５つまで選んでください。

1. 所得と富
2. 貧困の状況
3. 失業の状況
4. 教育や職業訓練
5. 仕事の満足度や経済的安定
6. 余暇
7. 起業のしやすさ
8. 居住環境
9. 子育てのしやすさ
10. 行政への信頼
11. 健康寿命
12. 身体的健康
13. 心の健康
14. 自尊心（自分の人生への評価）
15. 医療サービスへのアクセス
16. 人のために行う活動（ボランティアなど）
17. サポートしてくれる人の存在
18. 他人への信頼感
19. 地域活動の活発さ
20. 家族との関係
21. 財政の持続可能性
22. 人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など）
23. その他（　　）

問 21　現在、あなたはどの程度幸せですか？

「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸せ」を０点とすると、何点くらいだと思いますか？

とても不幸せ←　　→とても幸せ

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

（設問は裏へ続きます）

問 22　問 21 で、自分の幸福感を判断する際に重視した事項は何ですか？（○はいくつでも可）

1. 家計状況（所得・消費）
2. 就業状況（仕事の有無・安定）
3. 健康状況
4. 自由な時間
5. 充実した余暇
6. 仕事の充実度
7. 精神的なゆとり
8. 趣味・社会貢献などの生きがい
9. 家族関係
10. 友人関係
11. 職場の人間関係
12. 地域コミュニティとの関係
13. 良好な住環境（家の広さや街並みの美しさ等）
14. 自然環境の素晴らしさ
15. その他（　　）

問 23　あなたは現在、どのようなことに生きがいを感じますか？（３つまで○）

1. 仕事
2. 趣味
3. スポーツ
4. 学習活動
5. 社会活動（ボランティア含む）
6. 自然とのふれあい
7. 配偶者・結婚生活
8. 子ども・孫・親などの家族・家庭
9. 友人など家族以外の人との交流
10. 自分自身の健康づくり
11. ひとりで気ままに過ごすこと
12. 自分自身の内面の充実
13. その他（　　）

■まちづくりの進め方や行政のあり方についてお尋ねします。

問 24　まちづくりには行政だけでなく町民の知恵と力が必要ですが、あなたは、ボランティアなど地域の活動に参加したことがありますか？**（1 つに○）**

1. 現在、参加している
2. 現在は参加していないが過去に参加したことがある
3. 参加したことはない

問 25　今後、まちづくりの活動にどの程度参加できますか？**（1 つに○）**

1. 自ら先頭に立って積極的に参加、行動したい
2. 活動の機会には、都合のつく限り参加、協力する
3. 付き合い上、ある程度の参加、協力はできる
4. 制約があるが、できる範囲での参加、協力はしたい
5. 参加、協力したいが都合によりできない
6. 参加、協力したくない

（設問は裏へ続きます）

問 26　[問 25 で 1~4 とお答えの方]あなたがまちづくり活動に参加、協力できるのは主にどのような分野ですか ？**（3 つまで○）**

1. 環境保護活動や美化活動
2. 消防や防災・交通安全活動
3. 高齢者や障害者などの福祉活動
4. 子育ての支援活動
5. 保健、医療活動
6. 特産品づくりや農産物加工など地場産業面づくり
7. 観光や交流活動
8. 学校教育への協力をはじめ次世代の育成活動
9. 生涯学習活動や文化、スポーツ面での指導
10. 道路や下排水施設などの補修や整備への労力や資材面の協力
11. その他（　　）

問 27　これまでに小海町役場を訪問した時に、職員の応対の感想はいかがでしたか ?**(1 つに○)**

1. 親切　　2. 普通　　3. 不親切　　4. 役場に行かないのでわからない

問 28　町の行政改革を進めるうえで、どこに重点をおくべきだと思いますか?（3 つまで○）

1. 町民にわかりやすく、効率的な組織・機構づくり
2. 職員の意識改革、能力向上などの人材育成
3. 職員数の削減、人件費の抑制
4. 町民参画による事業の検討、実施
5. 行政評価の導入（費用対効果の分析、評価システムの導入など）
6. 補助金などの整理、合理化
7. 使用料、手数料などの利用者の費用負担（受益者負担）の適正化
8. 事務や公共施設の管理運営などの民間委託
9. 町有地や公共施設の整理、合理化、有効活用
10. 窓口サービスの向上（申請、届出などの簡素化）
11. 情報公開の推進
12. 近隣市町村との連携の強化と効果的・効率的な広域連携事務の推進
13. その他（　　）

（設問は裏へ続きます）

■その他自由なご意見をお聞かせください。

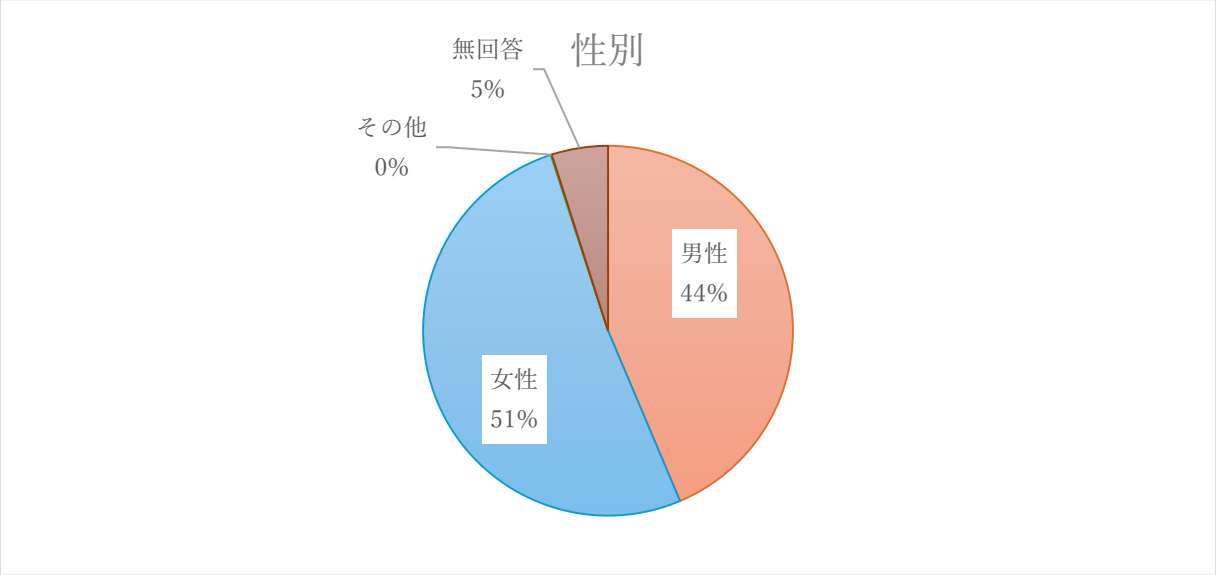
問 29　小海町の将来について、自由なご意見等をお書きください。

これでまちづくりアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。
引き続き人権意識調査についてご回答ください。

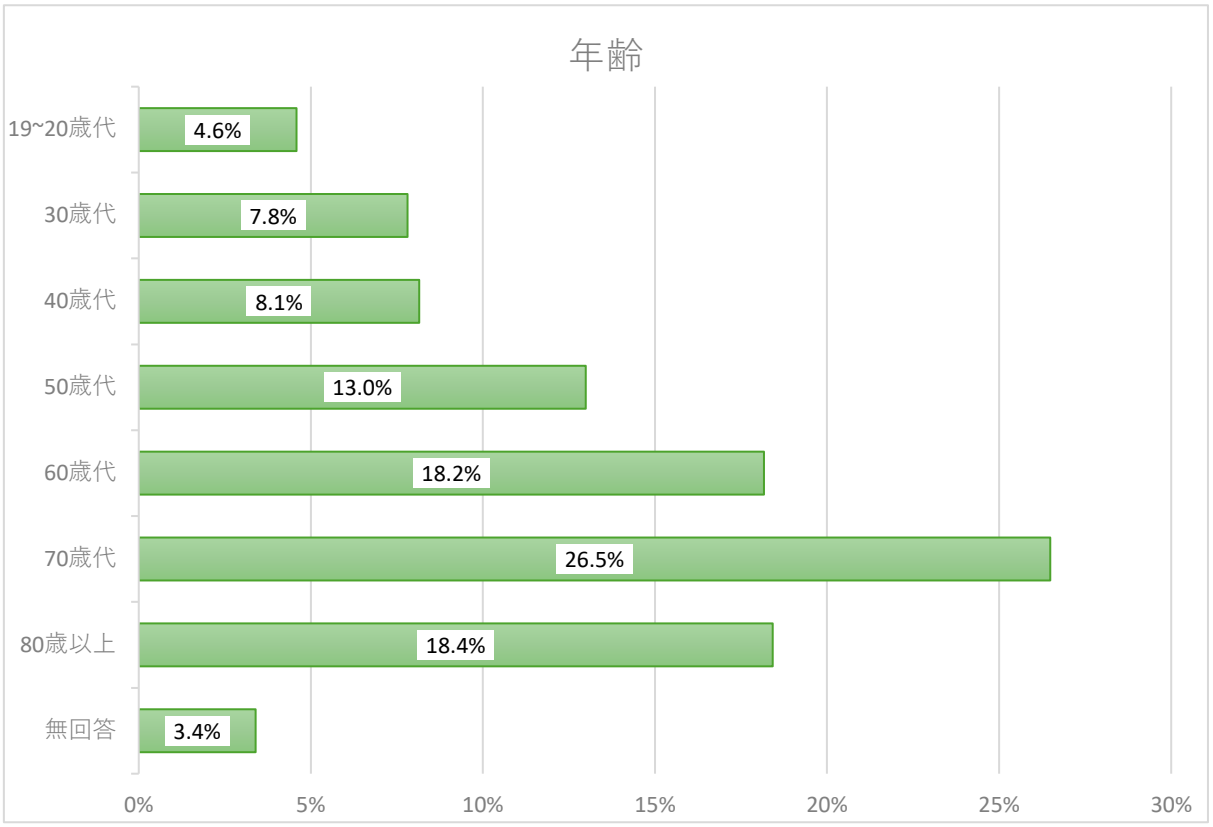
回答の単純集計結果を以下にまとめる。

回答者属性

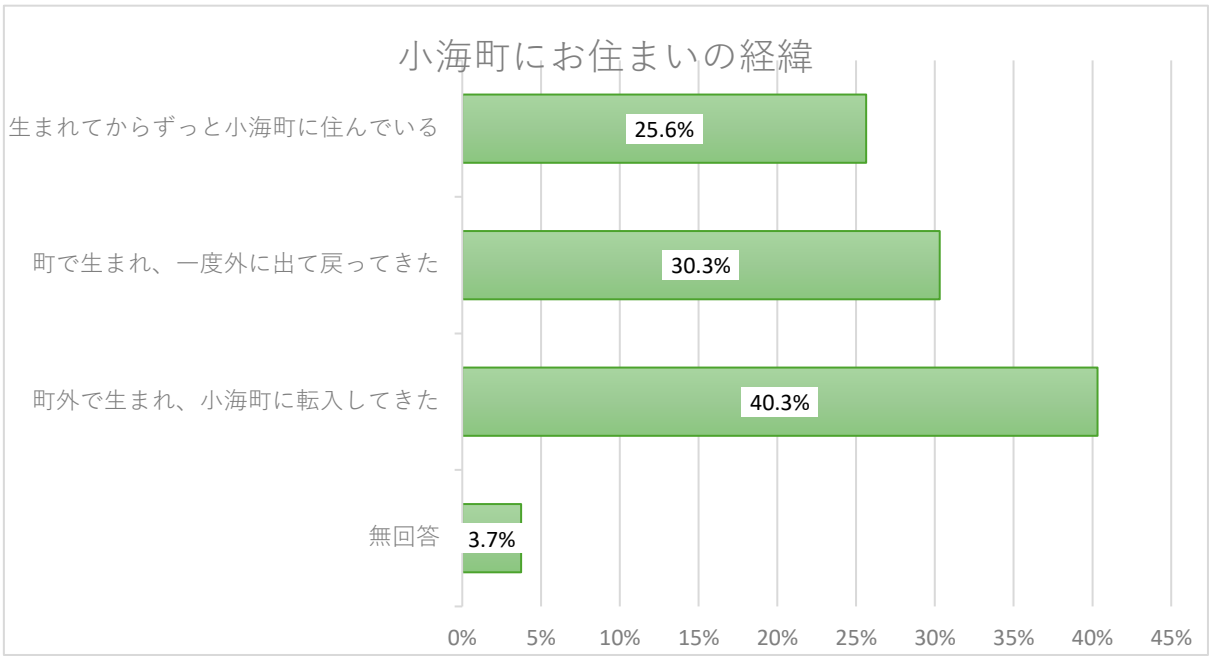
性別



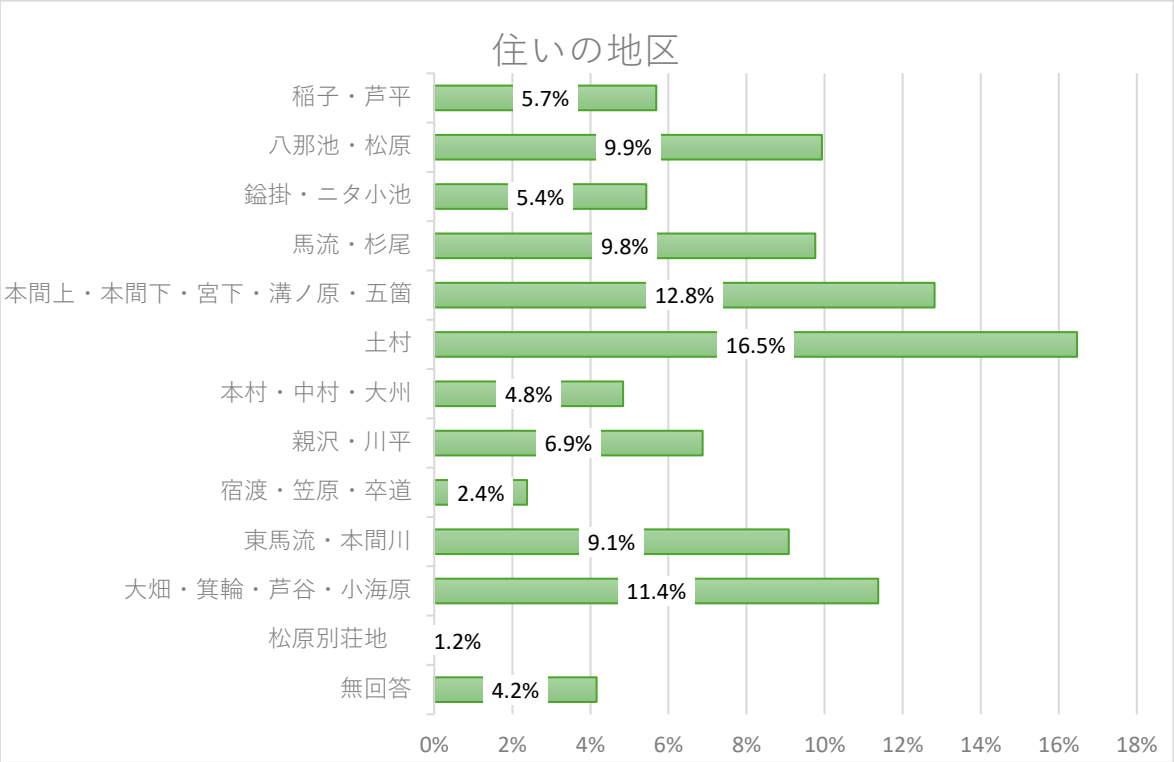
年齢


年齢
19~20歳代
4.6%
30歳代
7.8%
40歳代
8.1%
50歳代
13.0%
60歳代
18.2%
70歳代
26.5%
80歳以上
18.4%
無回答
3.4%
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%

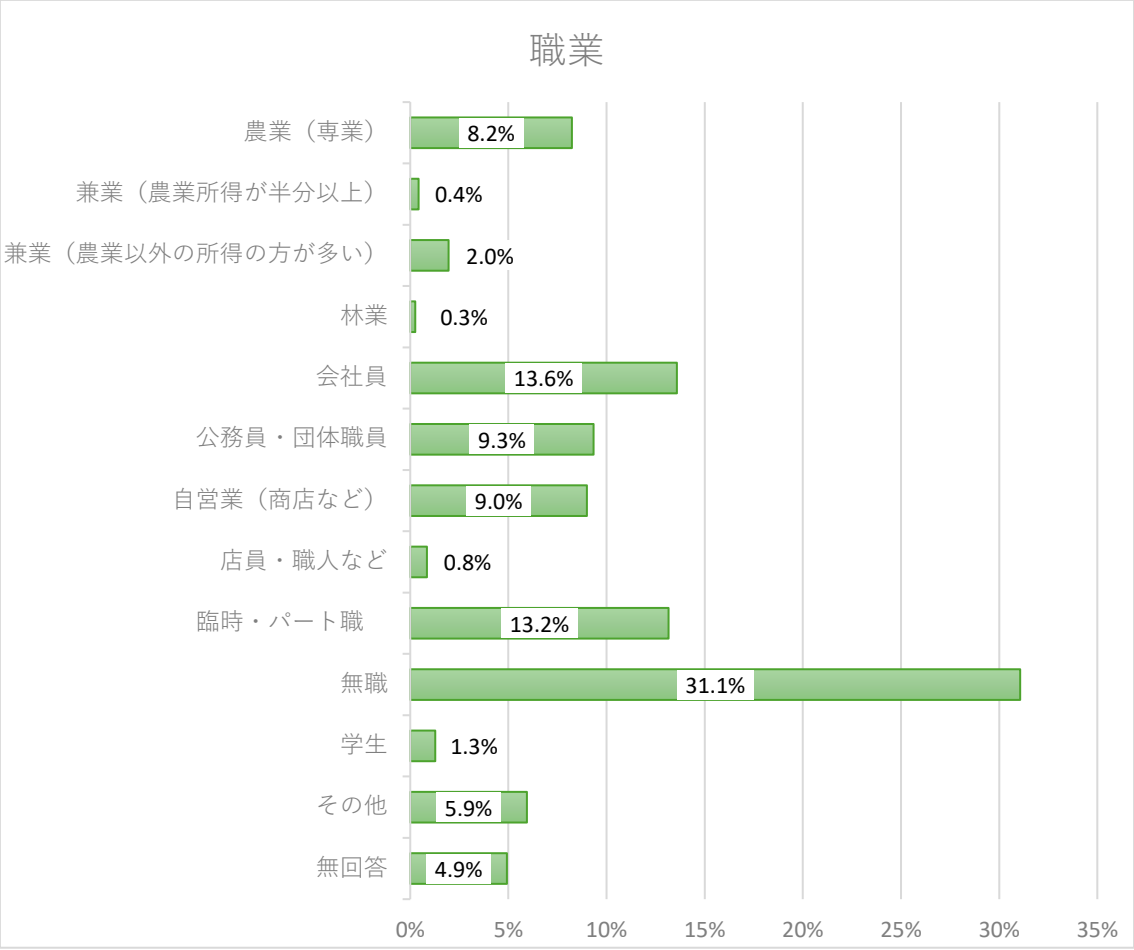
住まいの経緯


小海町にお住まいの経緯
生まれてからずっと小海町に住んでいる
25.6%
町で生まれ、一度外に出て戻ってきた
30.3%
町外で生まれ、小海町に転入してきた
40.3%
無回答
3.7%
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%
35%
40%
45%

住まいの地区

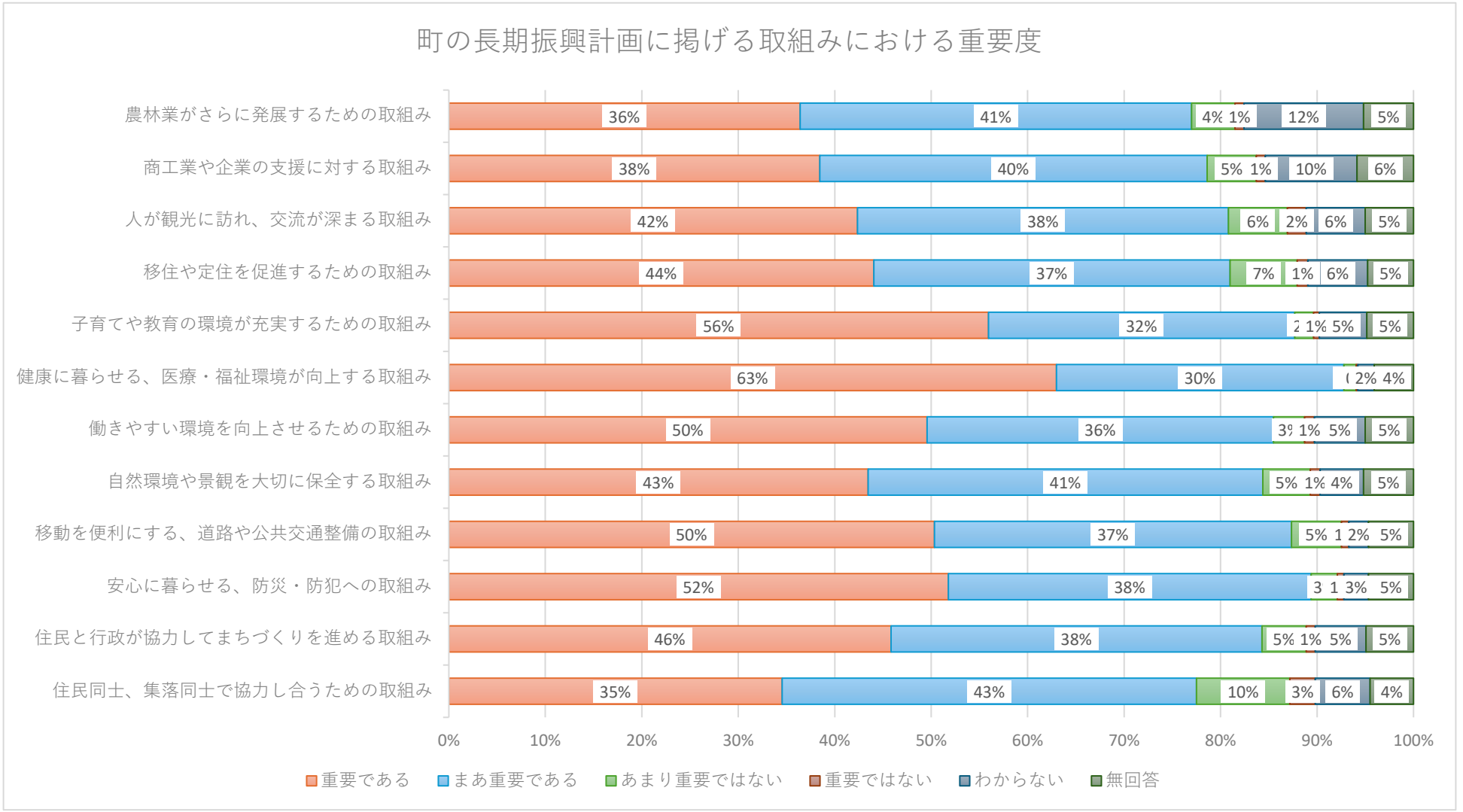

住いの地区
稲子・芦平
5.7%
八那池・松原
9.9%
鎰掛・ニタ小池
5.4%
馬流・杉尾
9.8%
本間上・本間下・宮下・溝ノ原・五箇
12.8%
土村
16.5%
本村・中村・大州
4.8%
親沢・川平
6.9%
宿渡・笠原・卒道
2.4%
東馬流・本間川
9.1%
大畑・箕輪・芦谷・小海原
11.4%
松原別荘地
1.2%
無回答
4.2%
0%
2%
4%
6%
8%
10%
12%
14%
16%
18%

職業

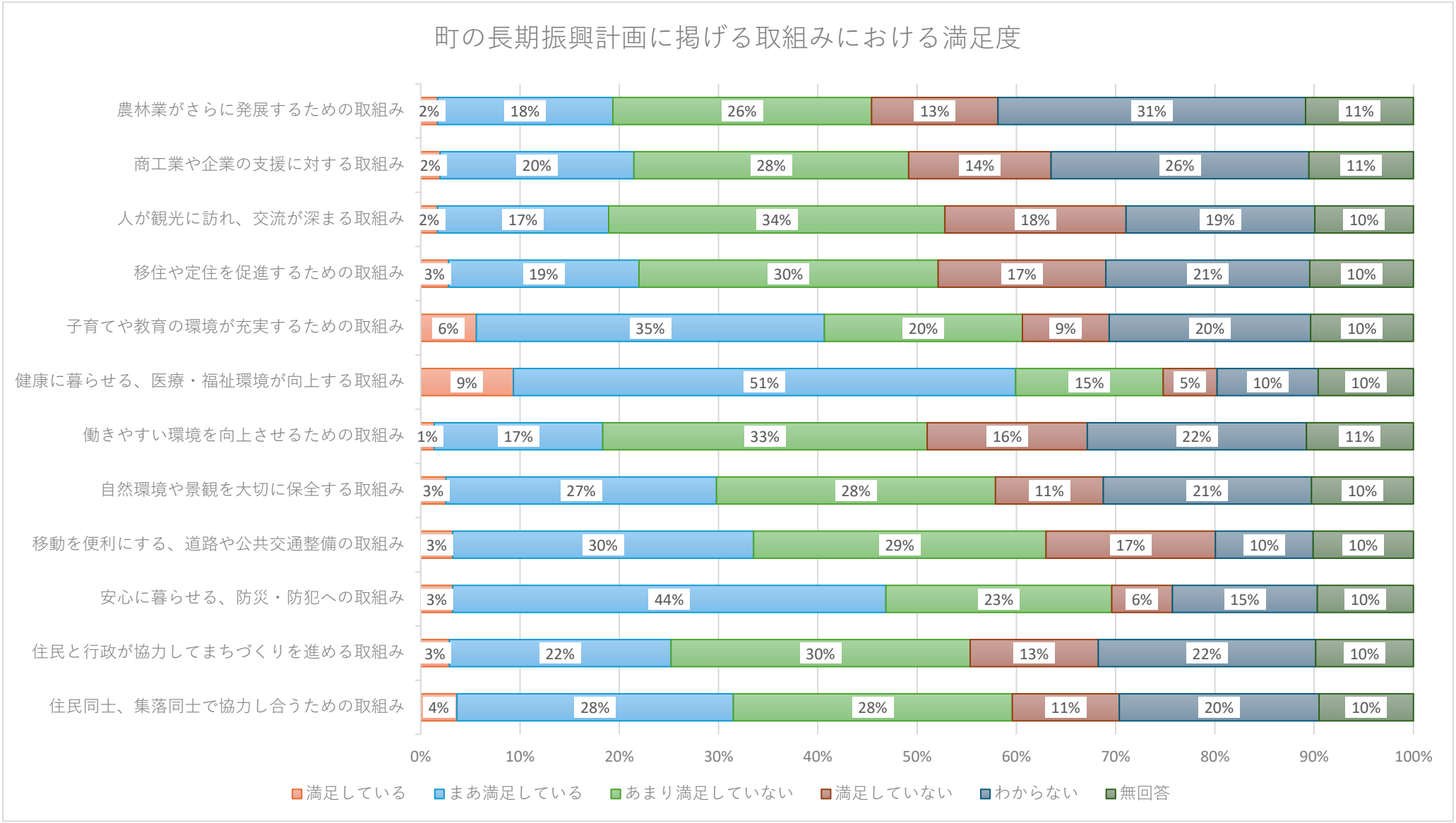

職業
農業（専業）
8.2%
兼業（農業所得が半分以上）
0.4%
兼業（農業以外の所得の方が多い）
2.0%
林業
0.3%
会社員
13.6%
公務員・団体職員
9.3%
自営業（商店など）
9.0%
店員・職人など
0.8%
臨時・パート職
13.2%
無職
31.1%
学生
1.3%
その他
5.9%
無回答
4.9%
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%
35%

生活満足度について

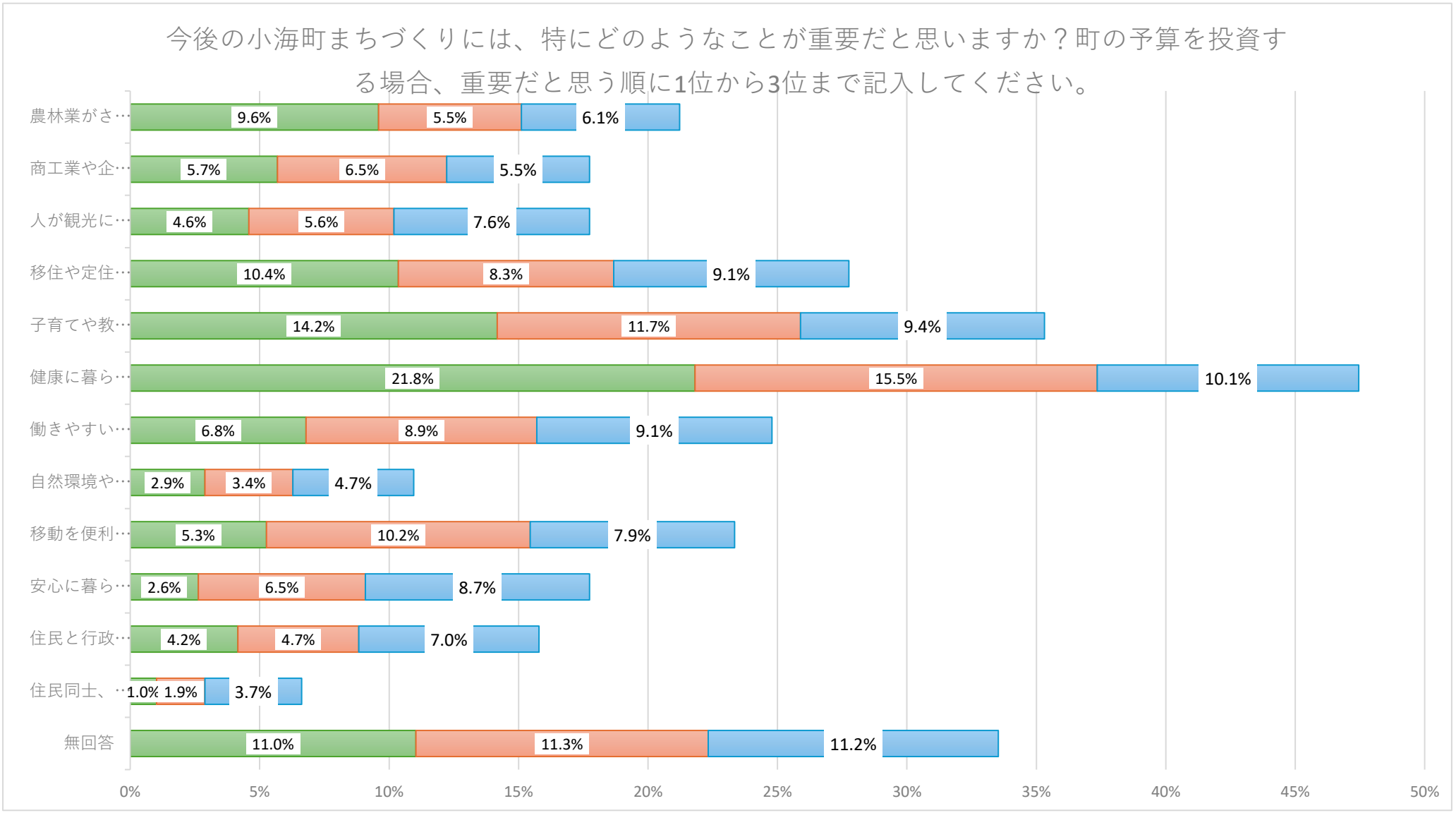
長期振興計画に掲げる取り組みにおける重要度



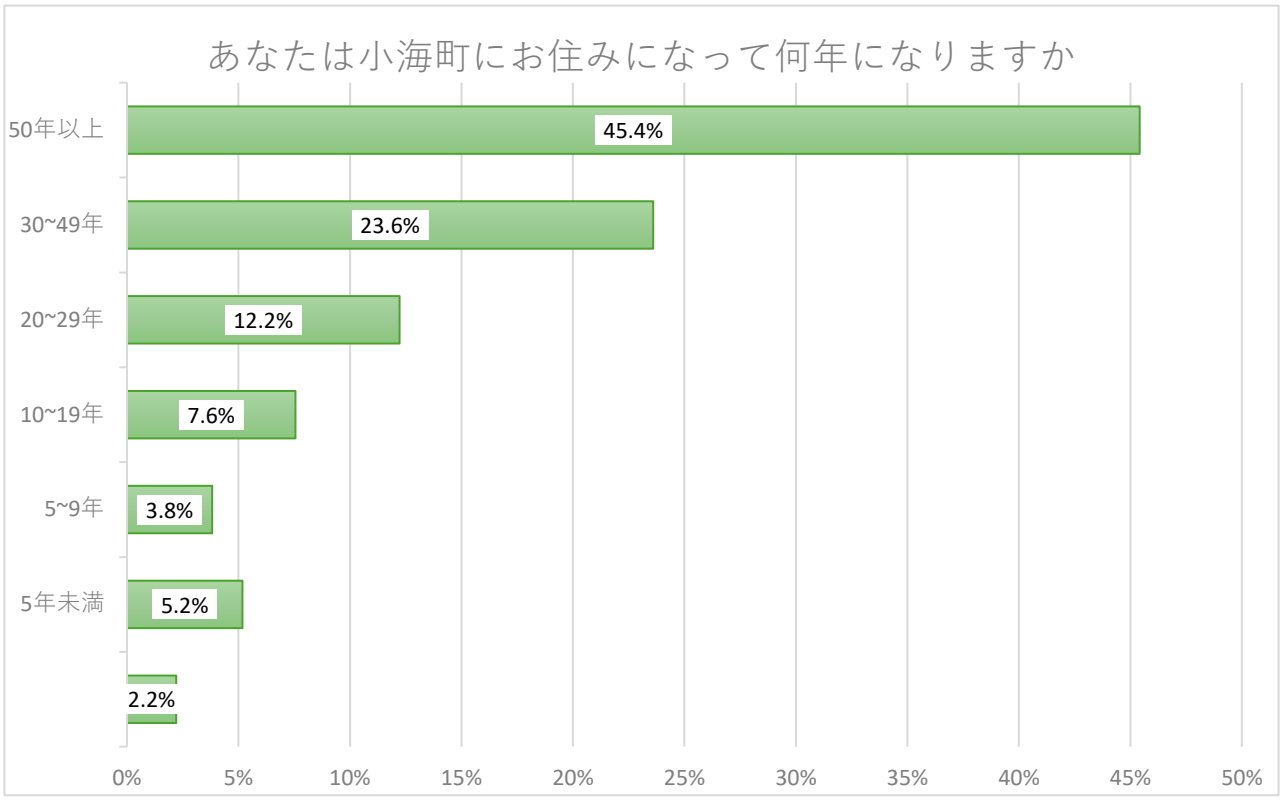
長期振興計画に掲げる取り組みにおける満足度



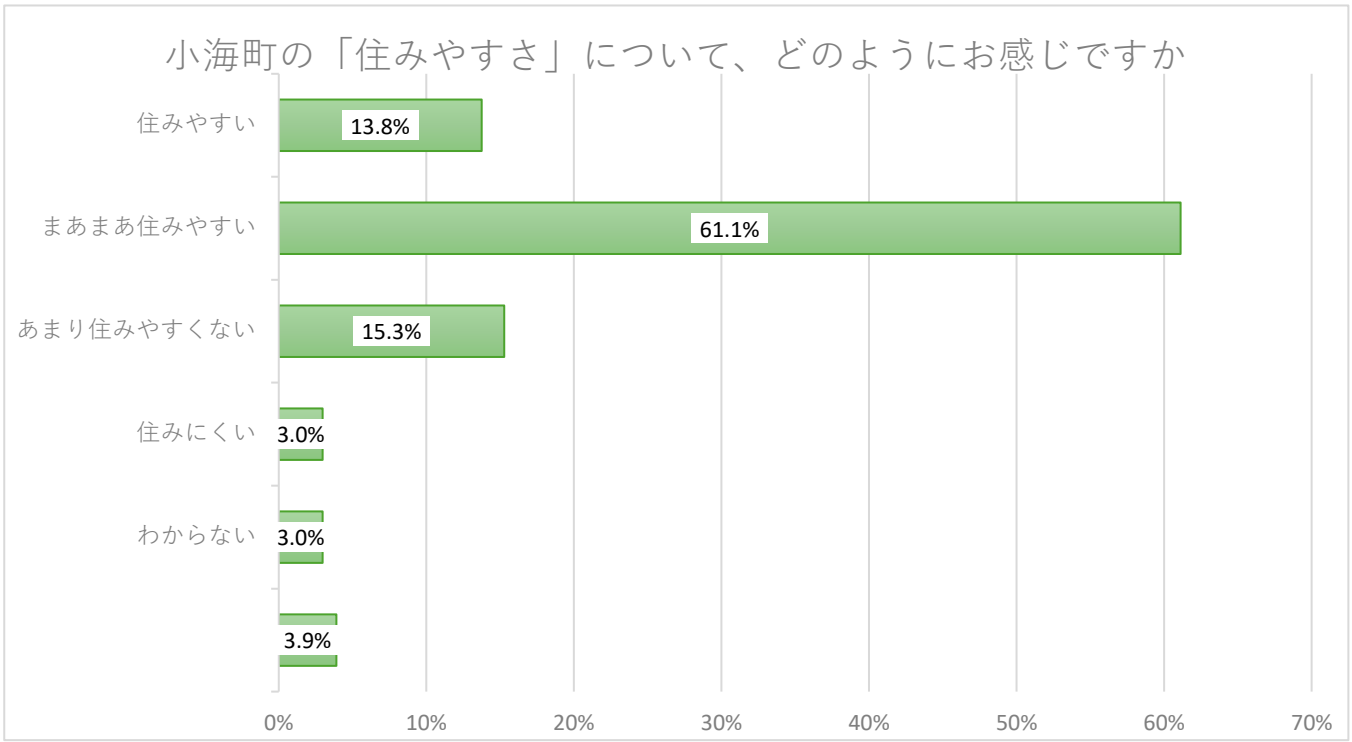
小海町まちづくりに重要だと思うこと・町の予算を投入する場合重要だと思う 1~3 位



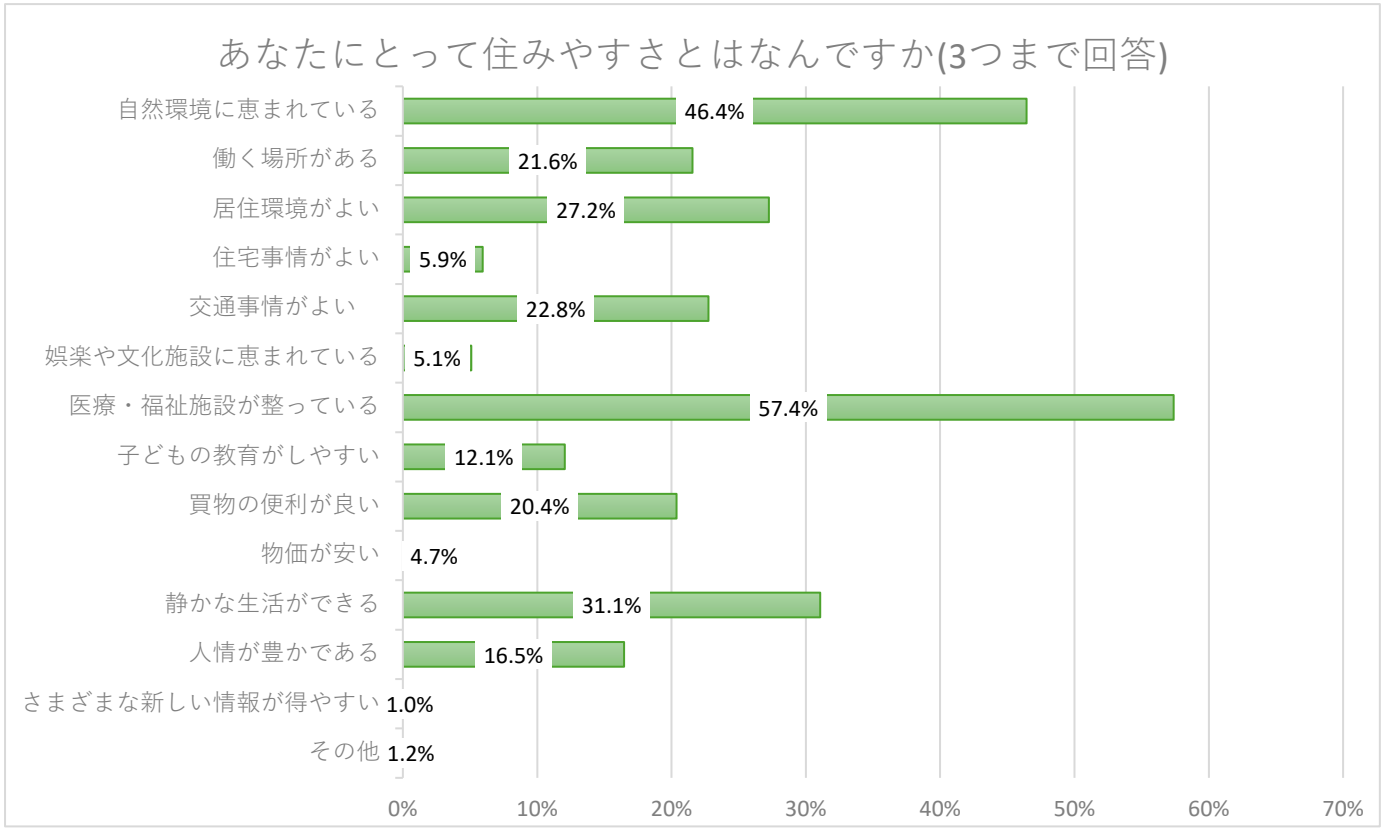
小海町への在住年数



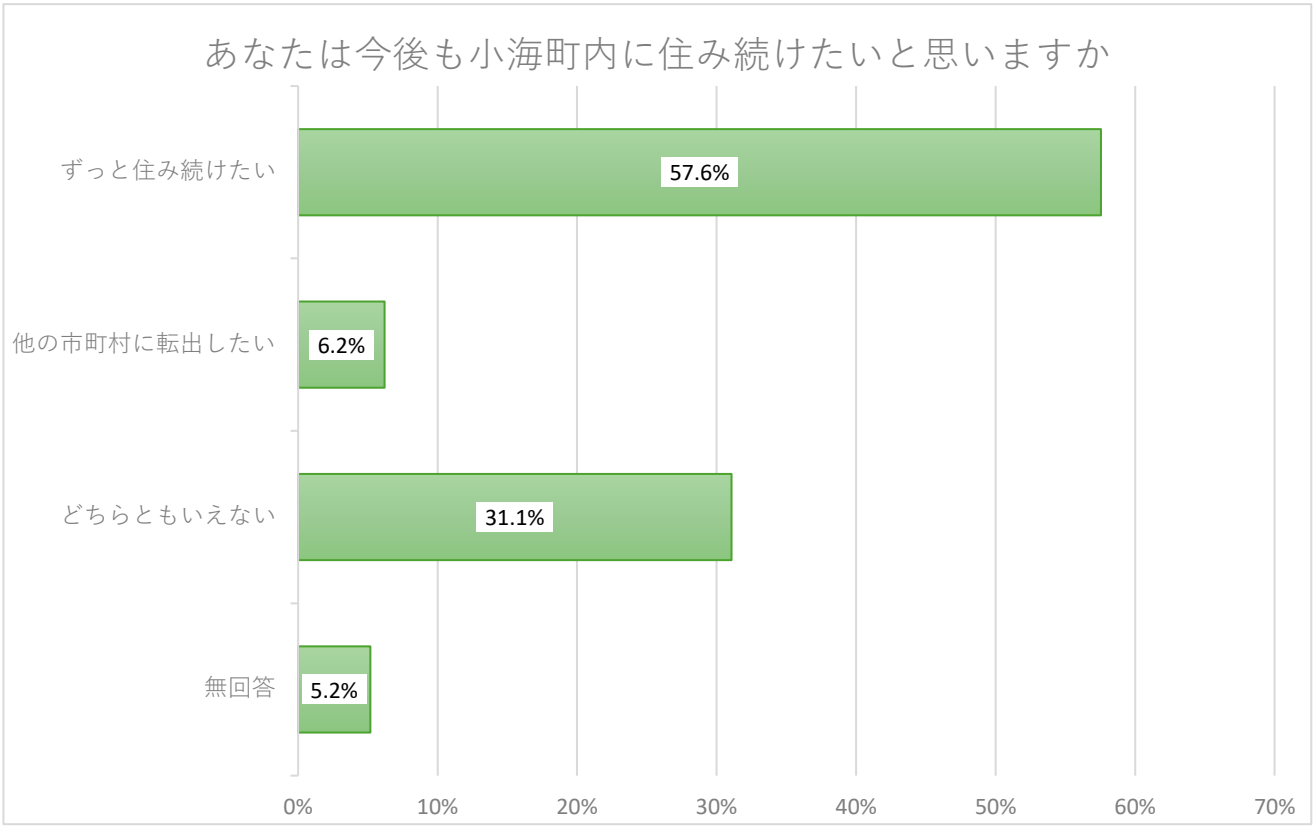
小海町の住みやすさについて



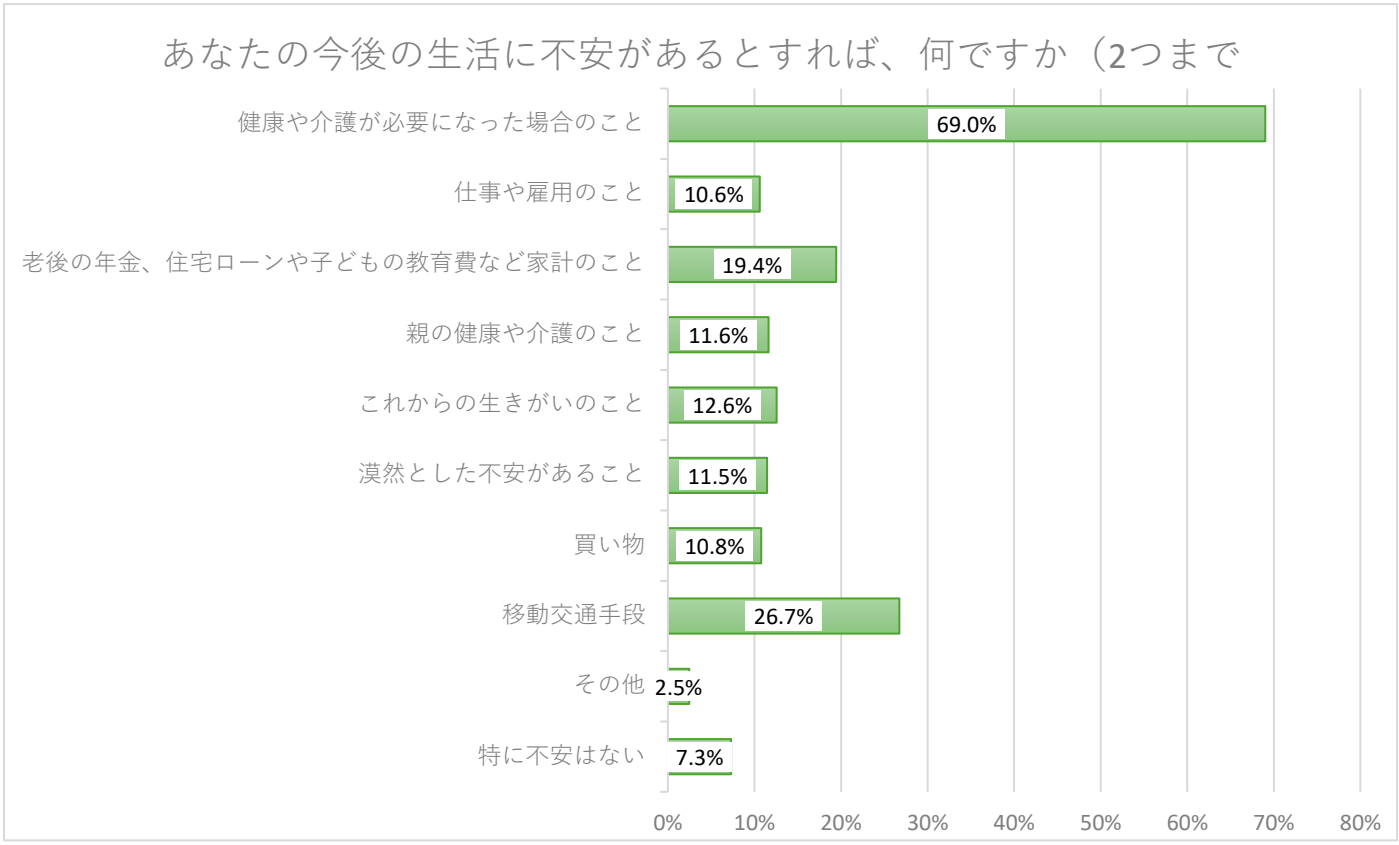
住みやすさとは



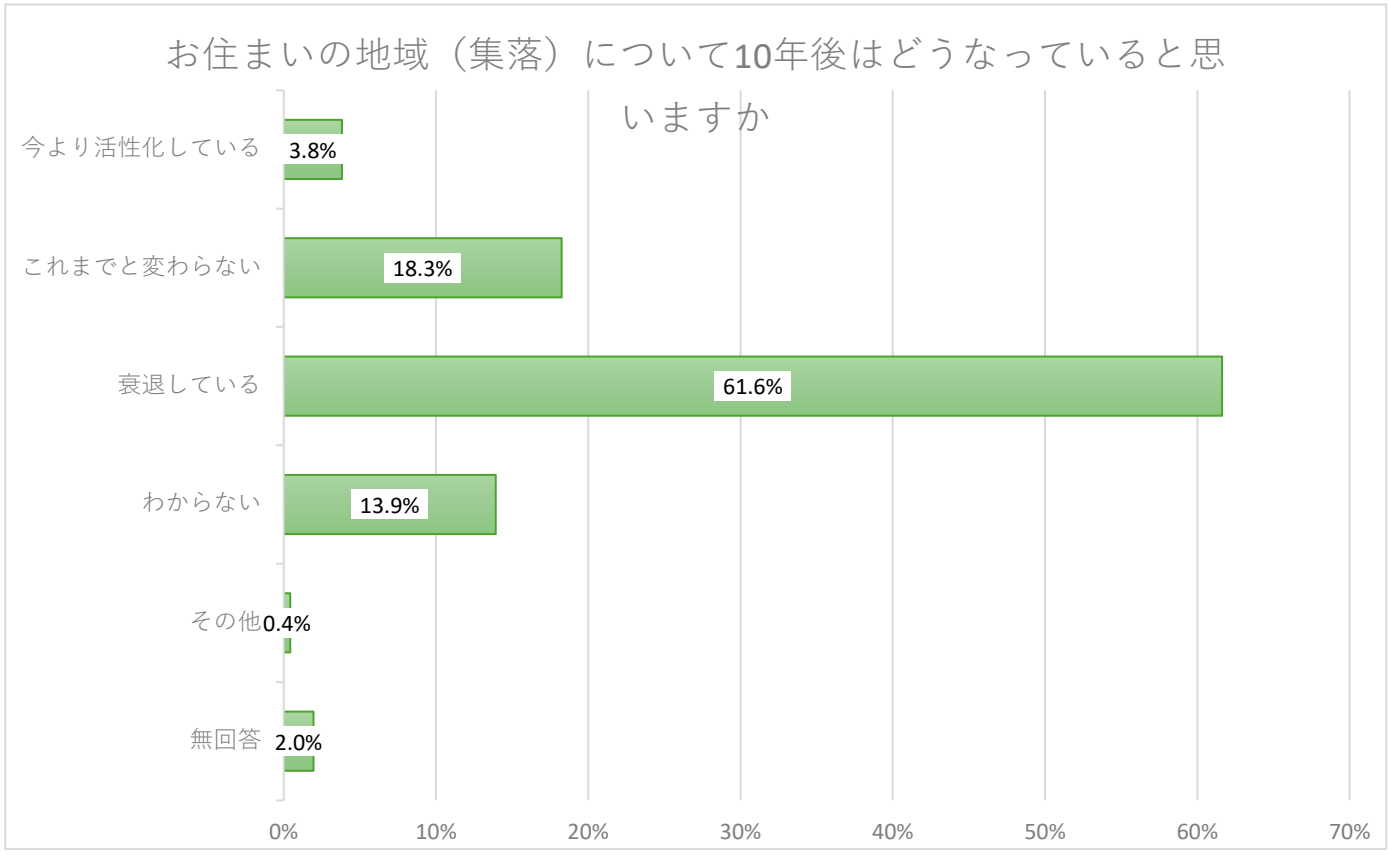
今後も小海町に住み続けたいか



今後の生活への不安

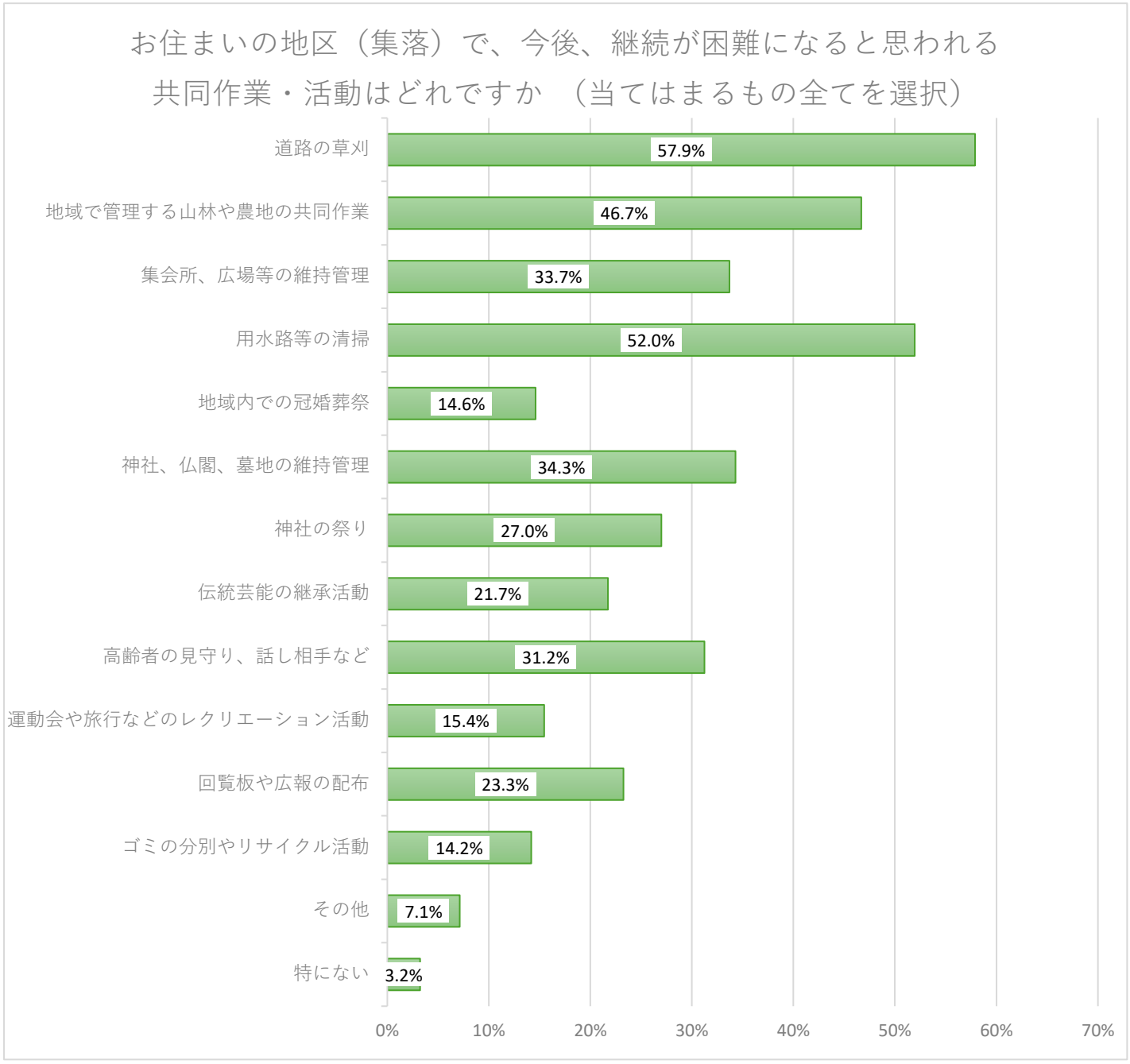


自身の住む地域（集落）の 10 年後について

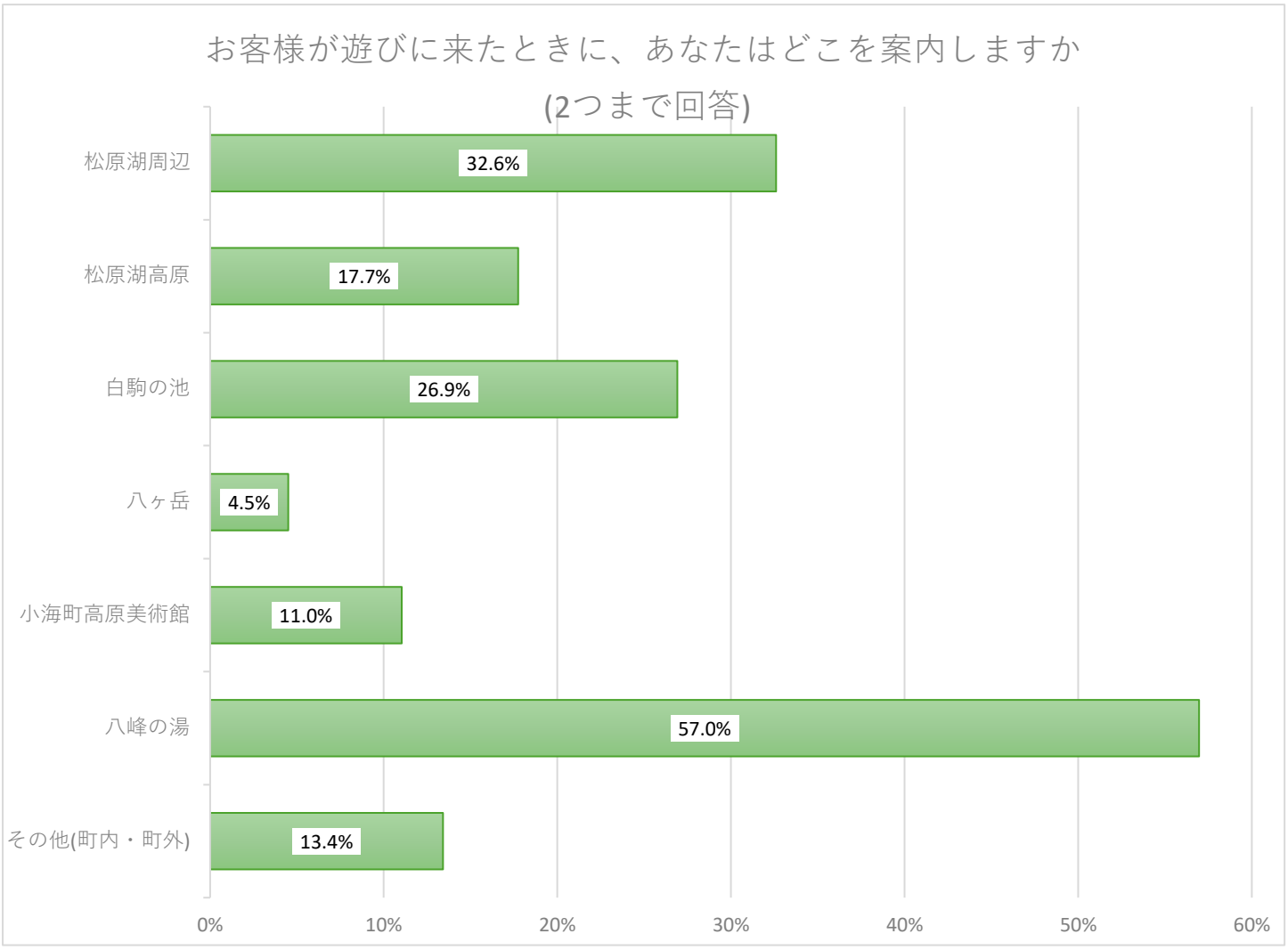


自身の住む地域（集落）で今後継続が困難になると思われる

共同作業・活動

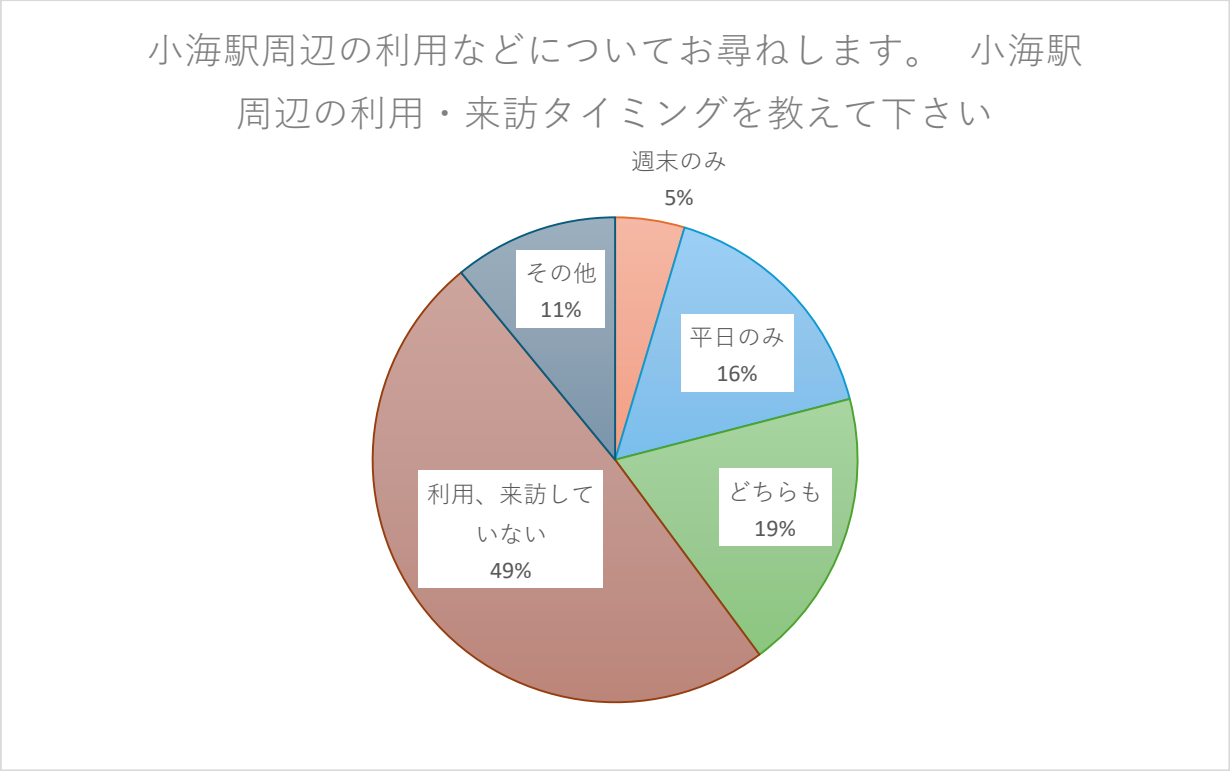


お客様が来た時に案内する場所

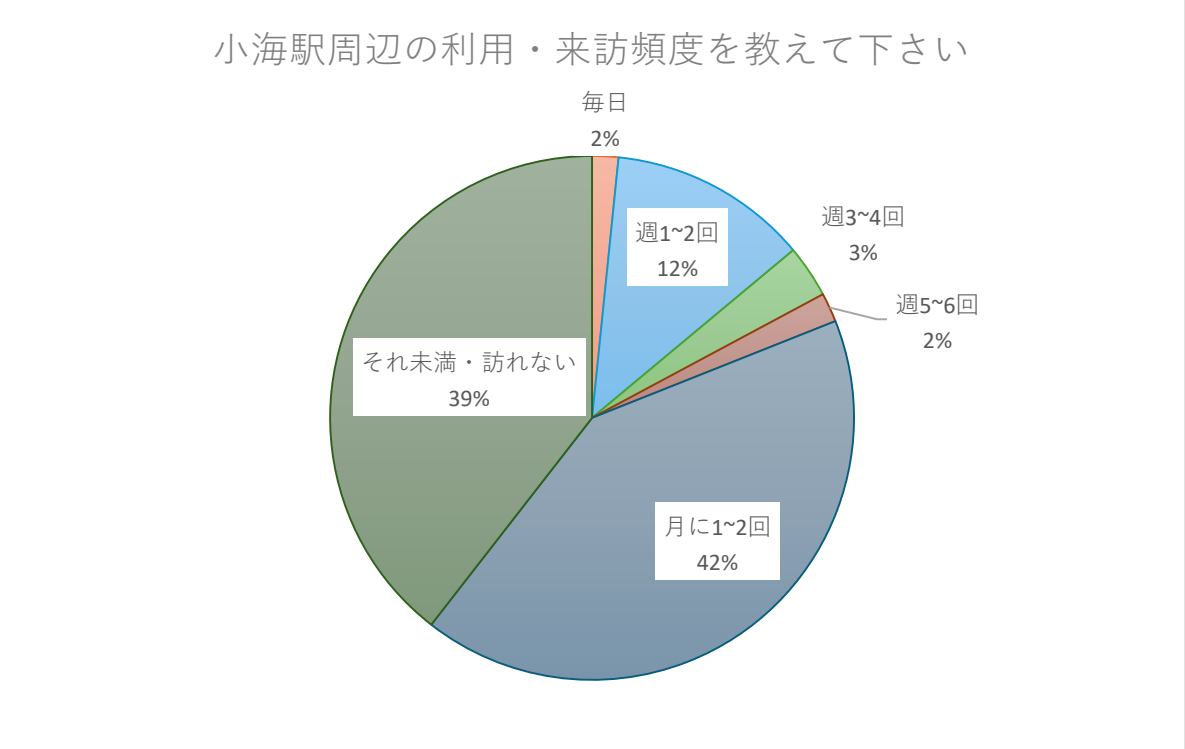


小海駅について　　小

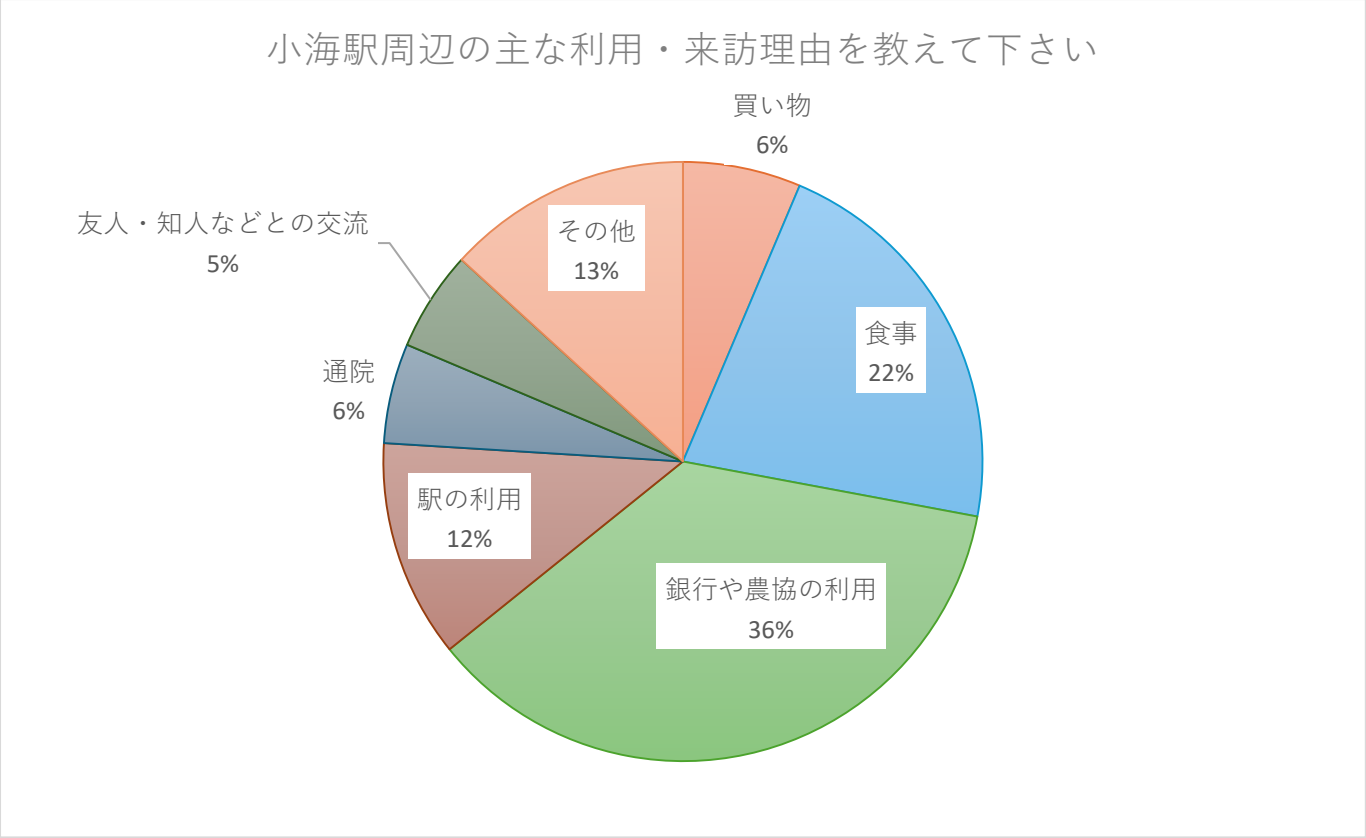
海駅周辺の利用・来訪タイミング



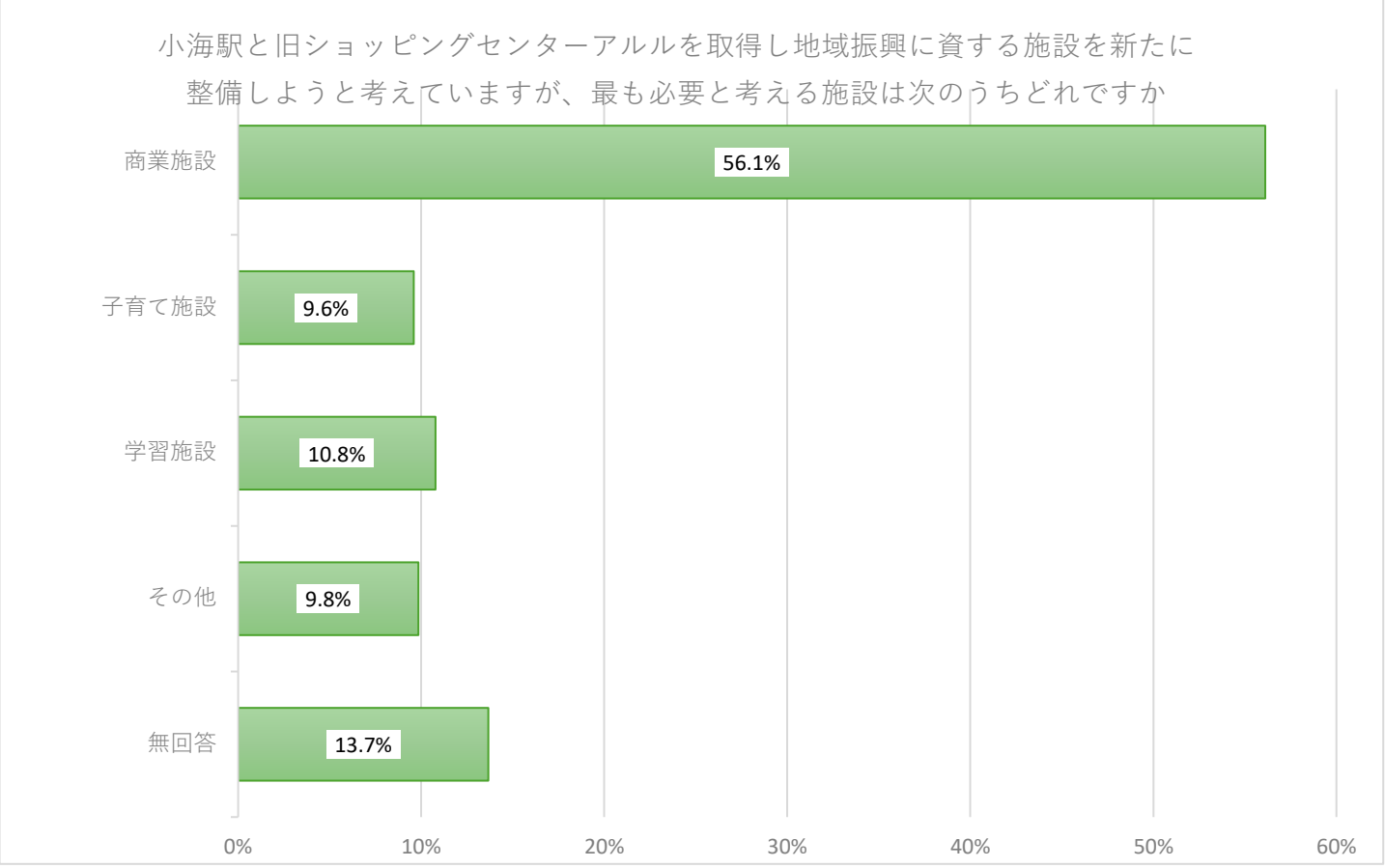
小海駅周辺の利用・来訪頻度



小海駅周辺の主な利用・来訪理由

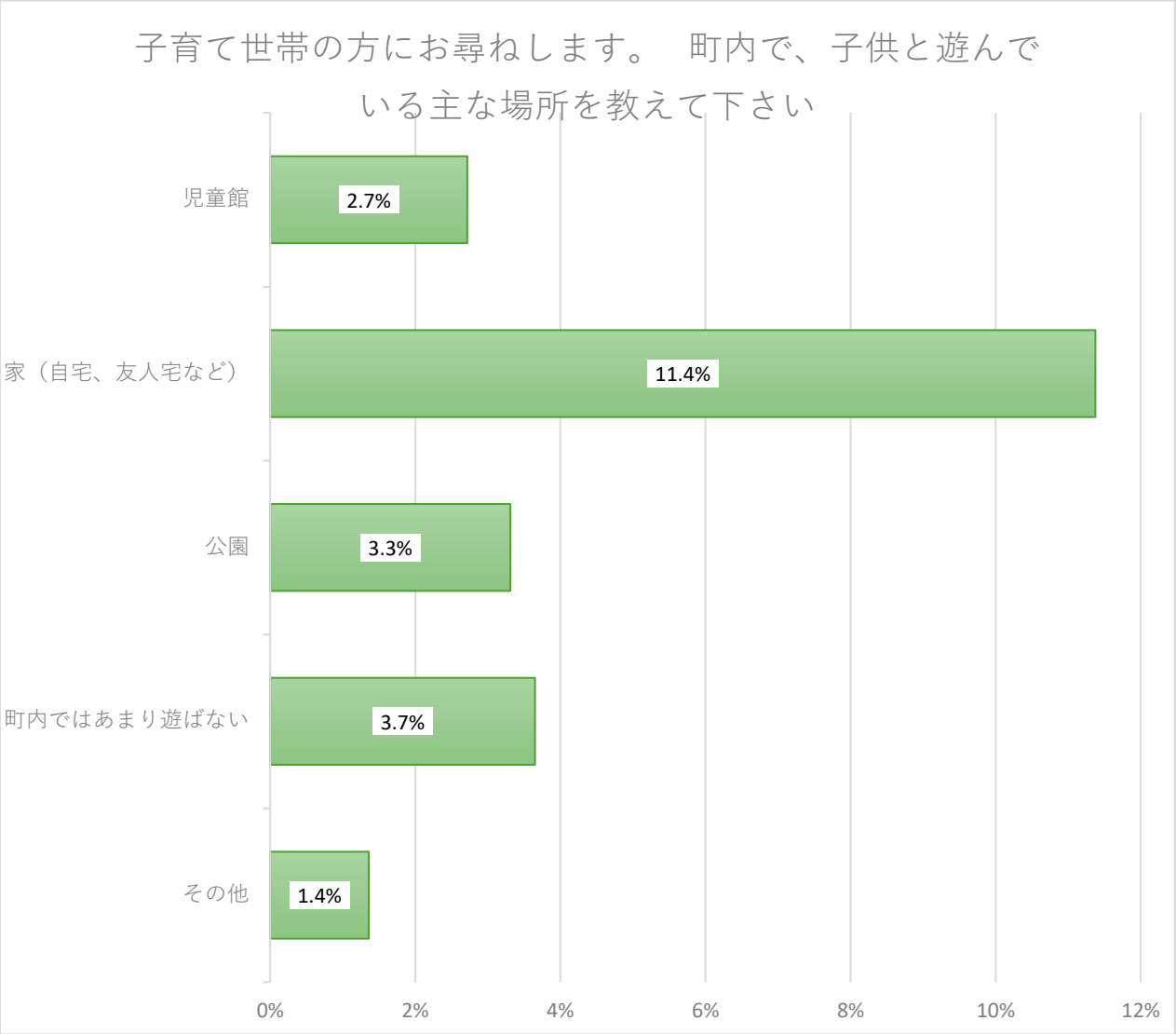


駅を地域振興に活用する場合、必要と考える施設

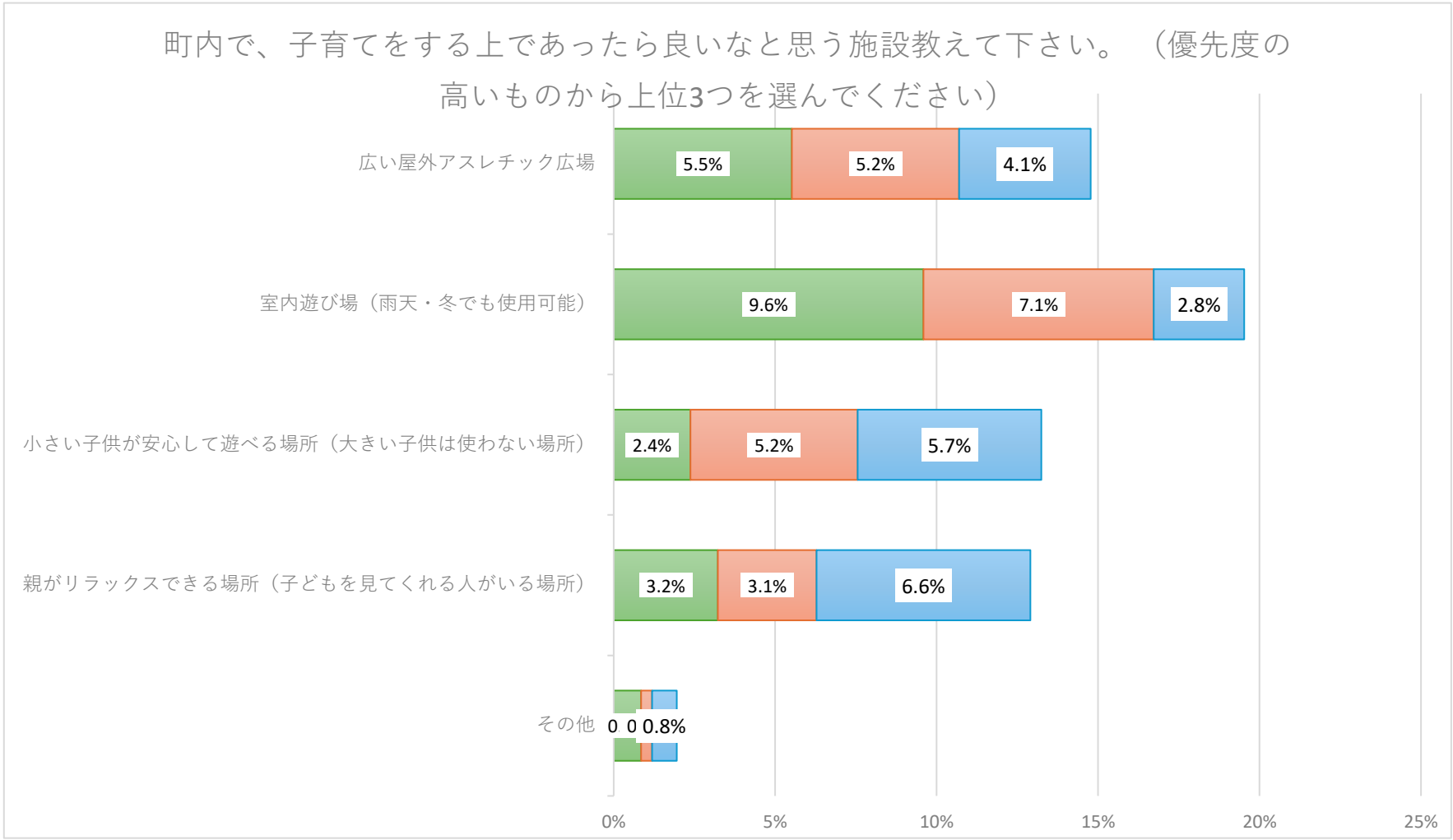


子育て世帯への質問

子育て世帯が子供と遊ぶ場所

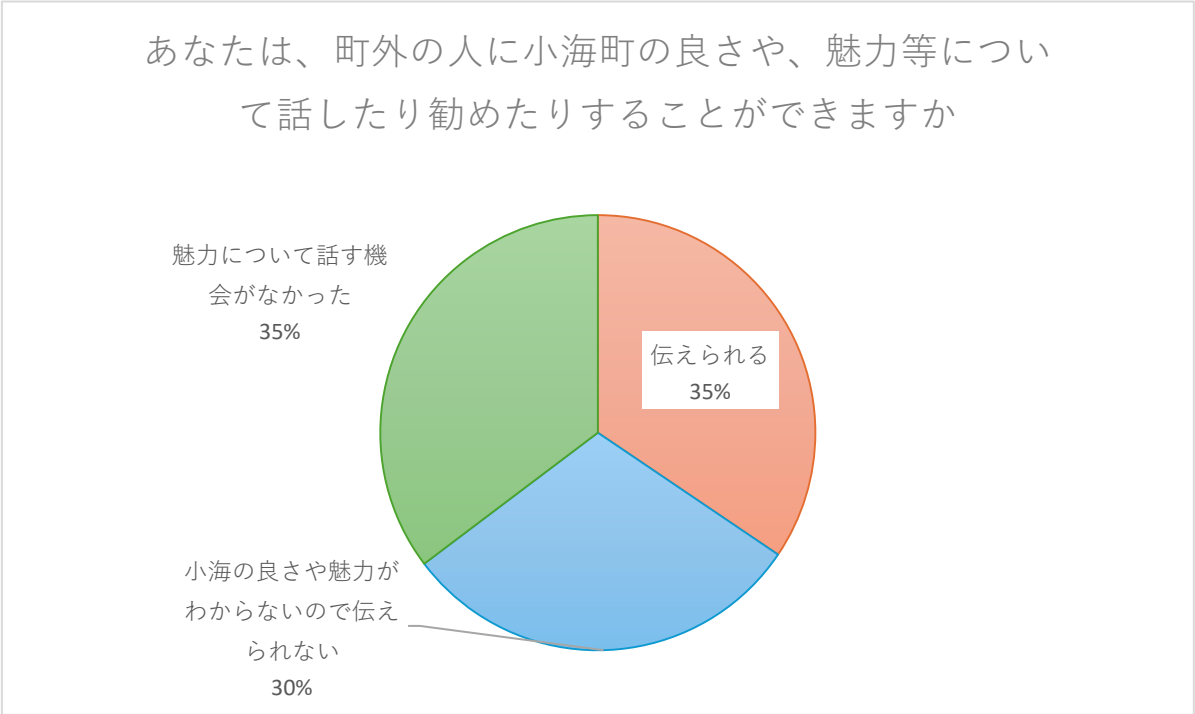


子育てであったらいいなと思う施設

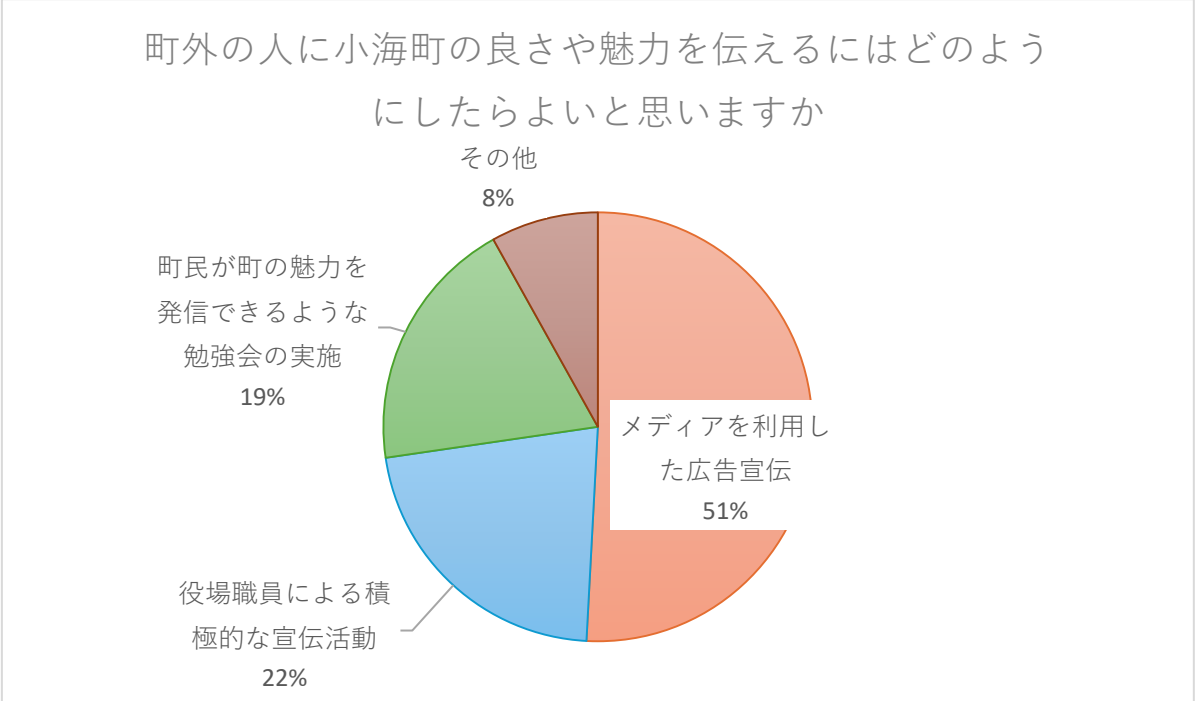


小海町の将来について

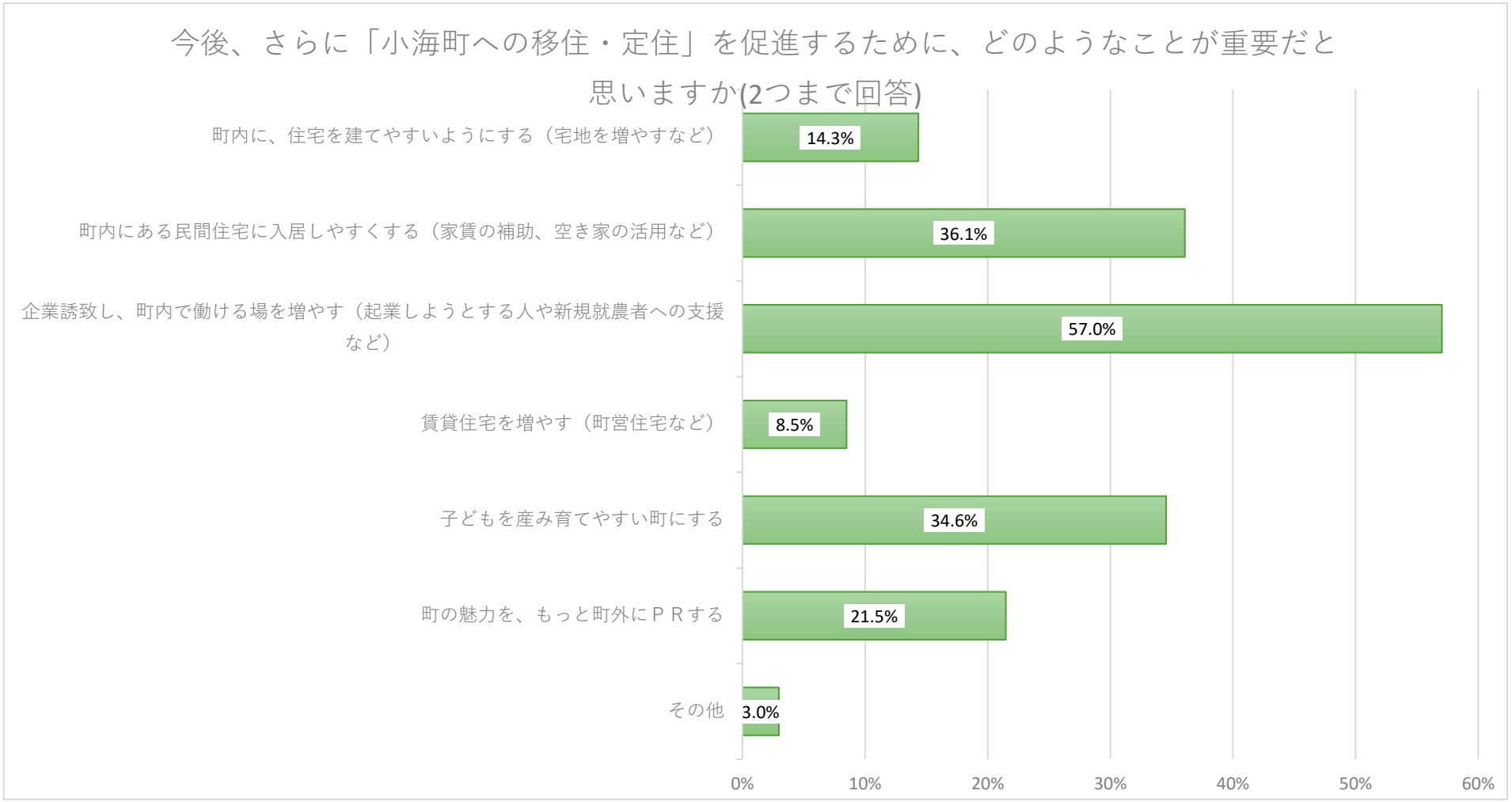
町外の人に良さや魅力を話したり勧めたりできるか



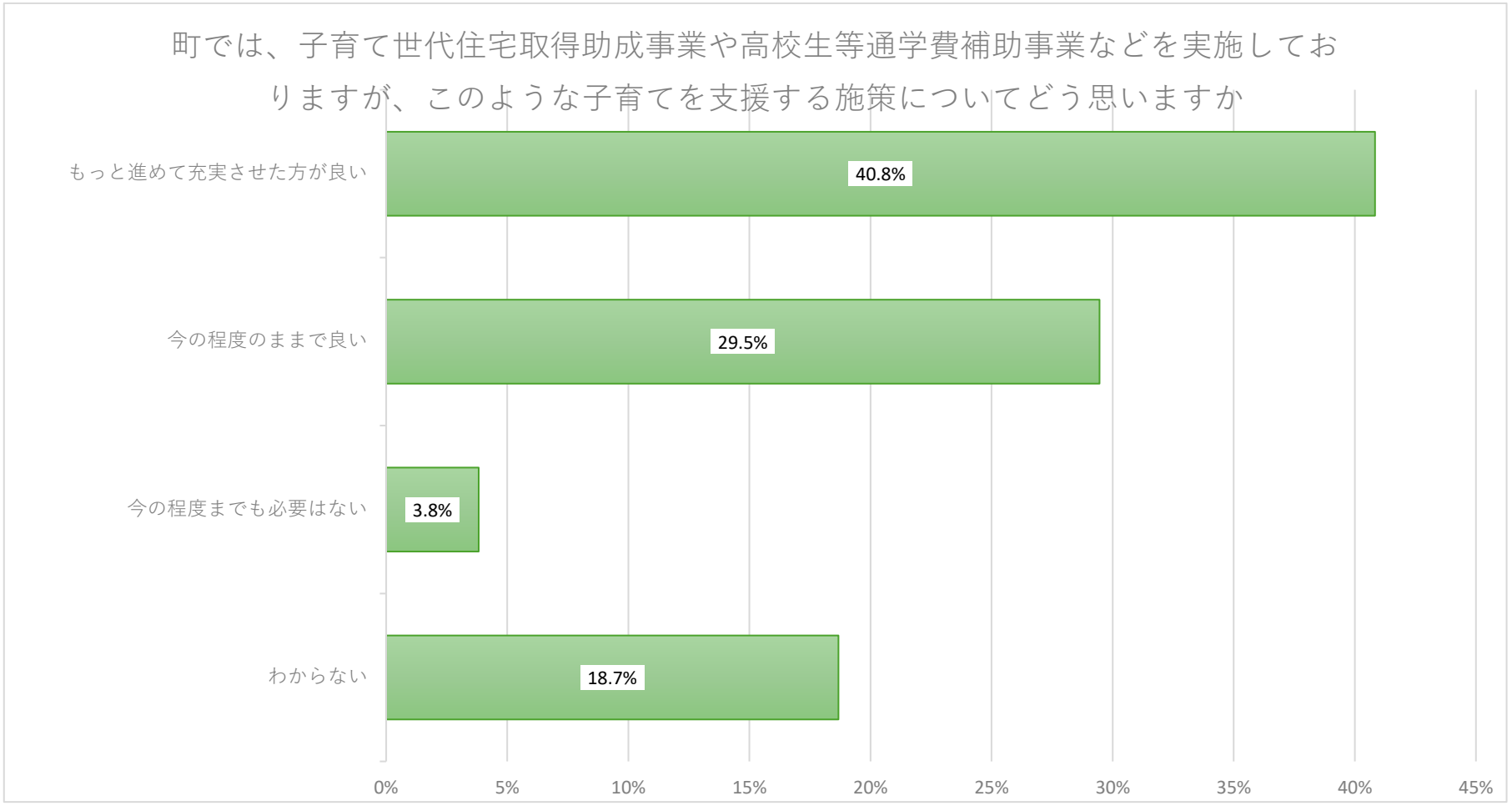
伝えるにはどうしたら良いか



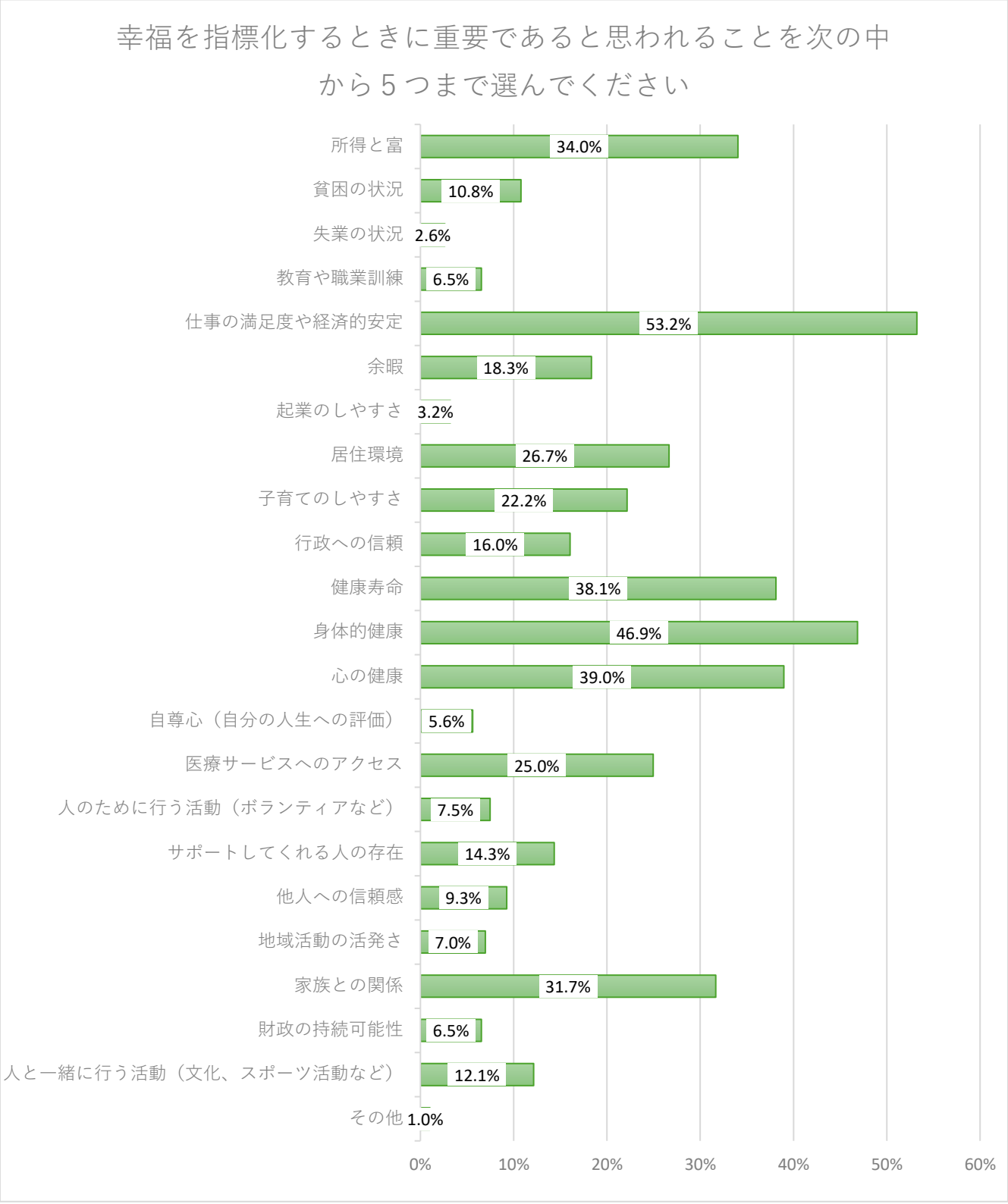
「移住・定住」促進のために重要なこと

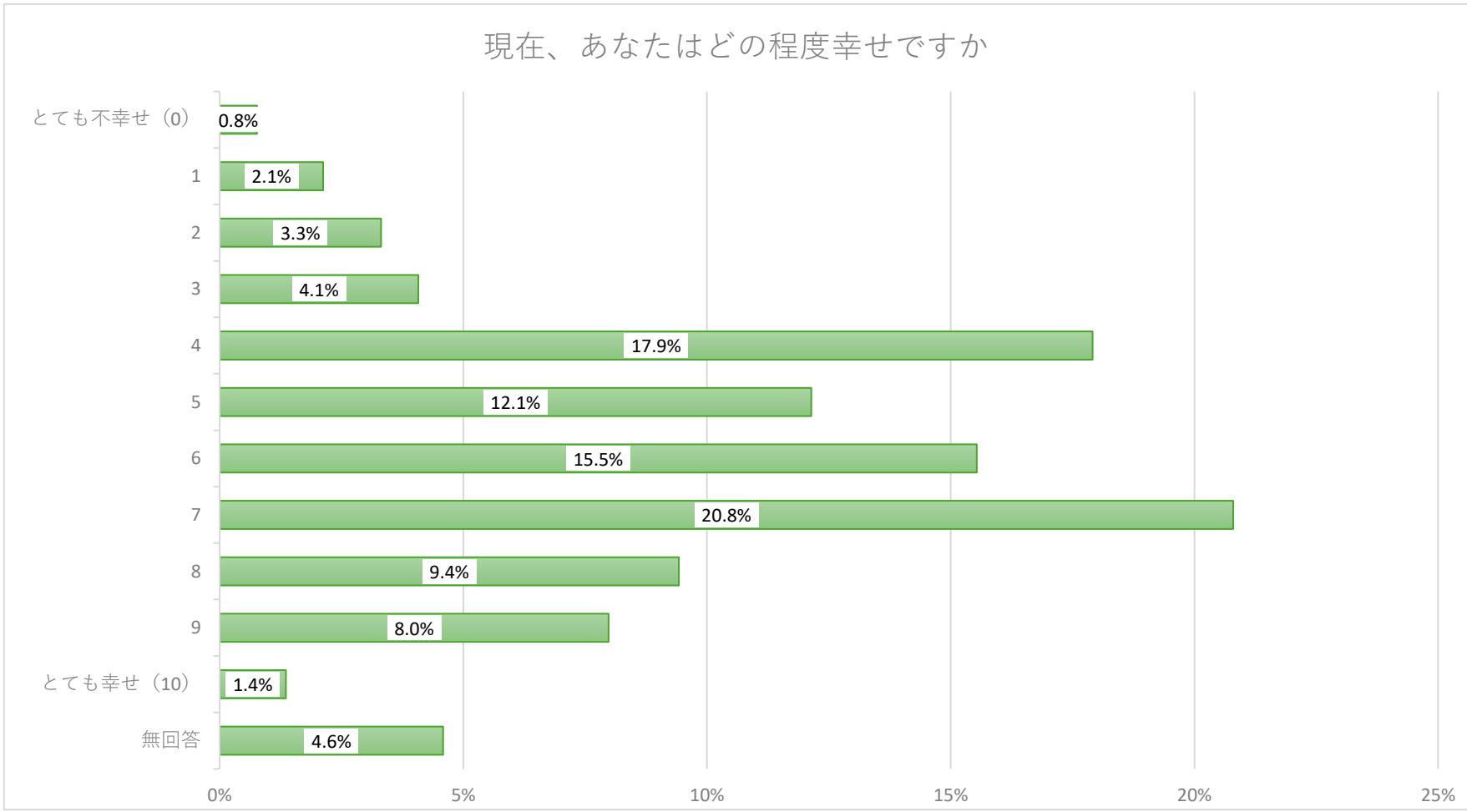


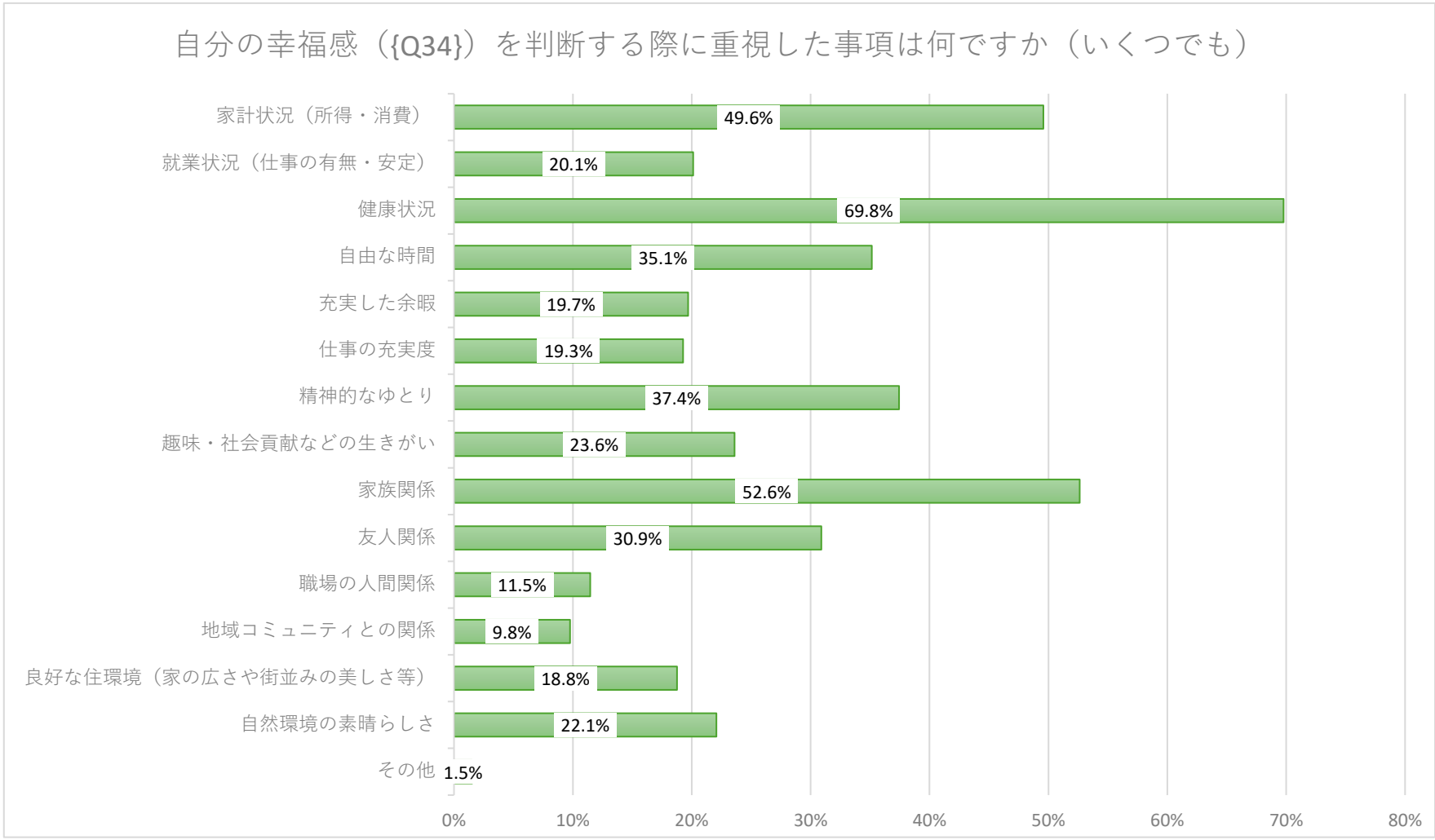
子育て支援施策について



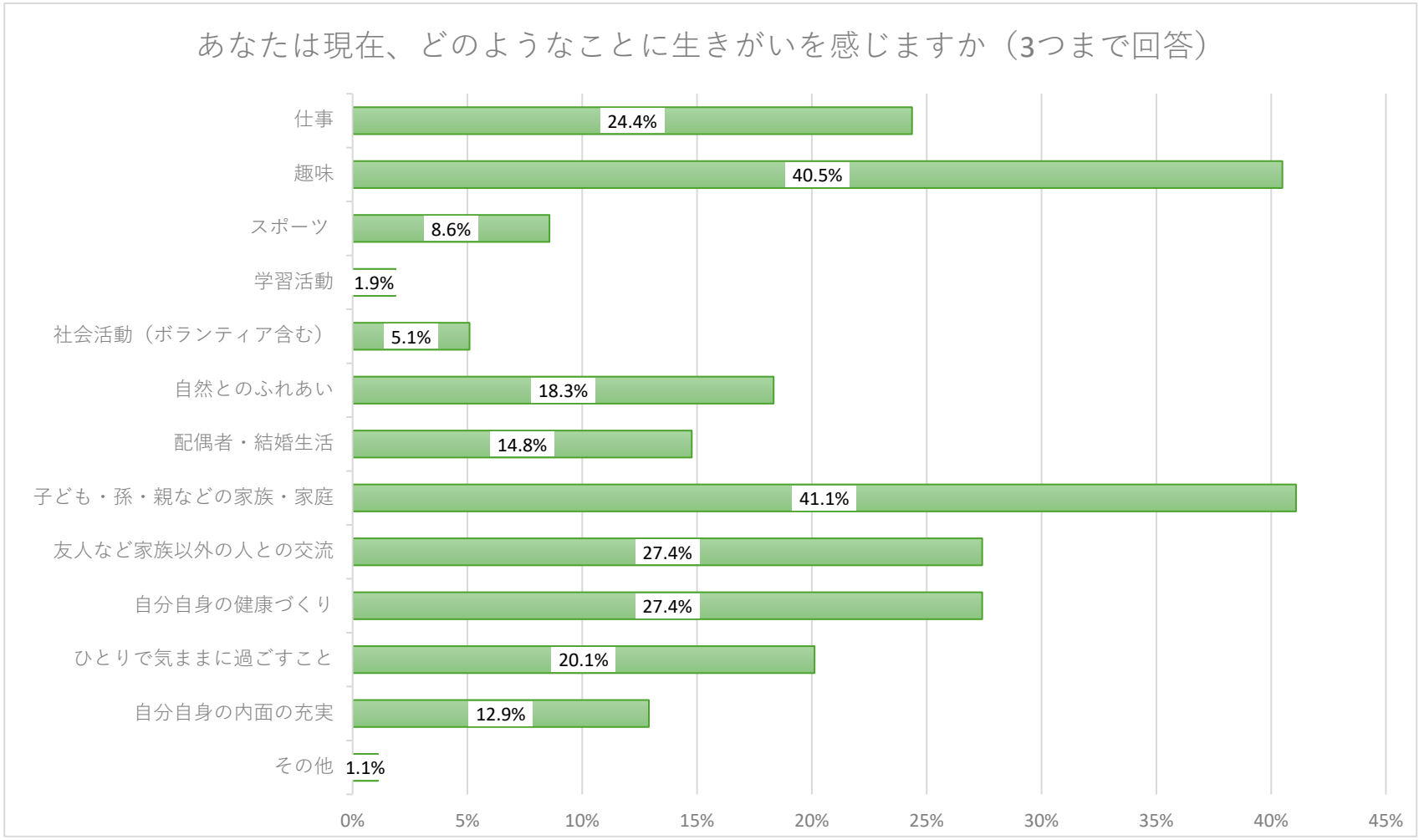
幸福感について


幸福を指標化するときに重要であると思われることを次の中から５つまで選んでください
所得と富 34.0%
貧困の状況 10.8%
失業の状況 2.6%
教育や職業訓練 6.5%
仕事の満足度や経済的安定 53.2%
余暇 18.3%
起業のしやすさ 3.2%
居住環境 26.7%
子育てのしやすさ 22.2%
行政への信頼 16.0%
健康寿命 38.1%
身体的健康 46.9%
心の健康 39.0%
自尊心（自分の人生への評価） 5.6%
医療サービスへのアクセス 25.0%
人のために行う活動（ボランティアなど） 7.5%
サポートしてくれる人の存在 14.3%
他人への信頼感 9.3%
地域活動の活発さ 7.0%
家族との関係 31.7%
財政の持続可能性 6.5%
人と一緒に行う活動（文化、スポーツ活動など） 12.1%
その他 1.0%
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%


現在、あなたはどの程度幸せですか
とても不幸せ（0）
1
2
3
4
5
6
7
8
9
とても幸せ（10）
無回答
0.8%
2.1%
3.3%
4.1%
17.9%
12.1%
15.5%
20.8%
9.4%
8.0%
1.4%
4.6%
0%
5%
10%
15%
20%
25%

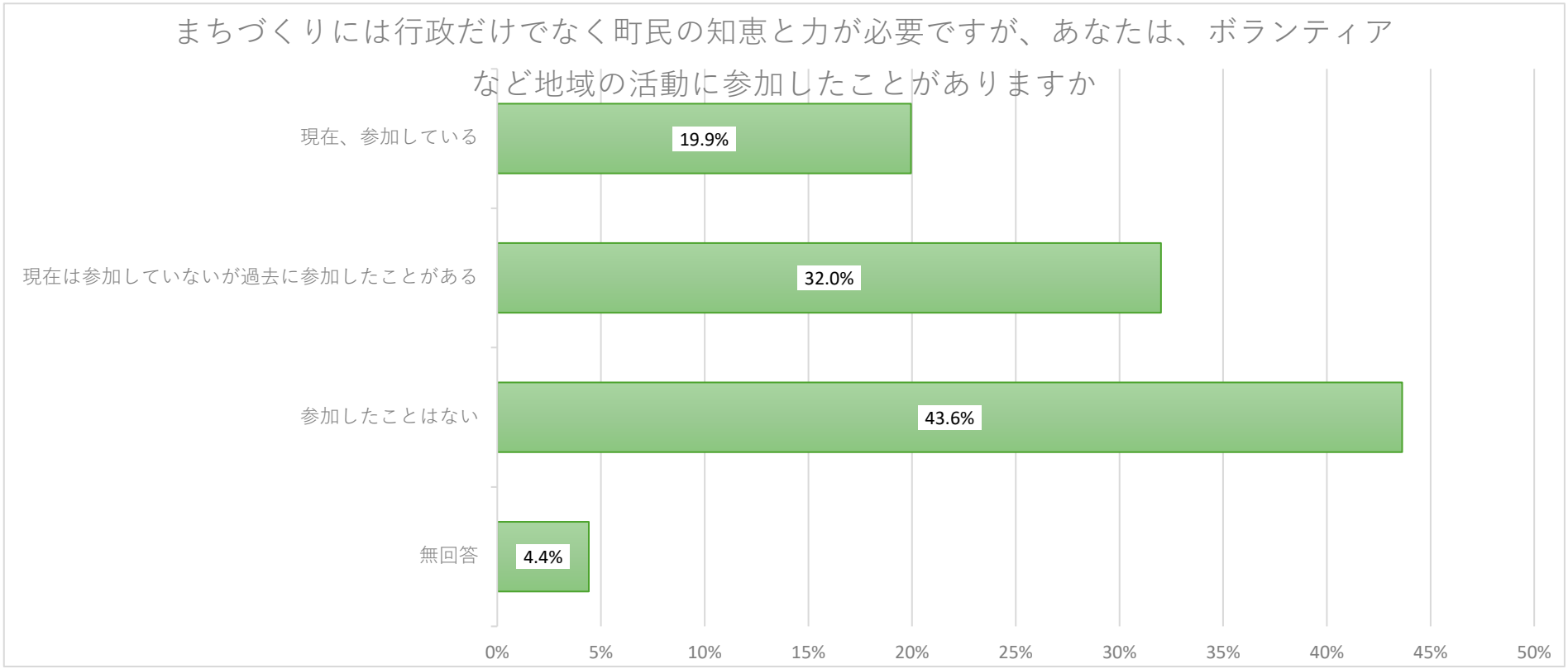

自分の幸福感（{Q34}）を判断する際に重視した事項は何ですか（いくつでも）
家計状況（所得・消費）
49.6%
就業状況（仕事の有無・安定）
20.1%
健康状況
69.8%
自由な時間
35.1%
充実した余暇
19.7%
仕事の充実度
19.3%
精神的なゆとり
37.4%
趣味・社会貢献などの生きがい
23.6%
家族関係
52.6%
友人関係
30.9%
職場の人間関係
11.5%
地域コミュニティとの関係
9.8%
良好な住環境（家の広さや街並みの美しさ等）
18.8%
自然環境の素晴らしさ
22.1%
その他
1.5%
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%

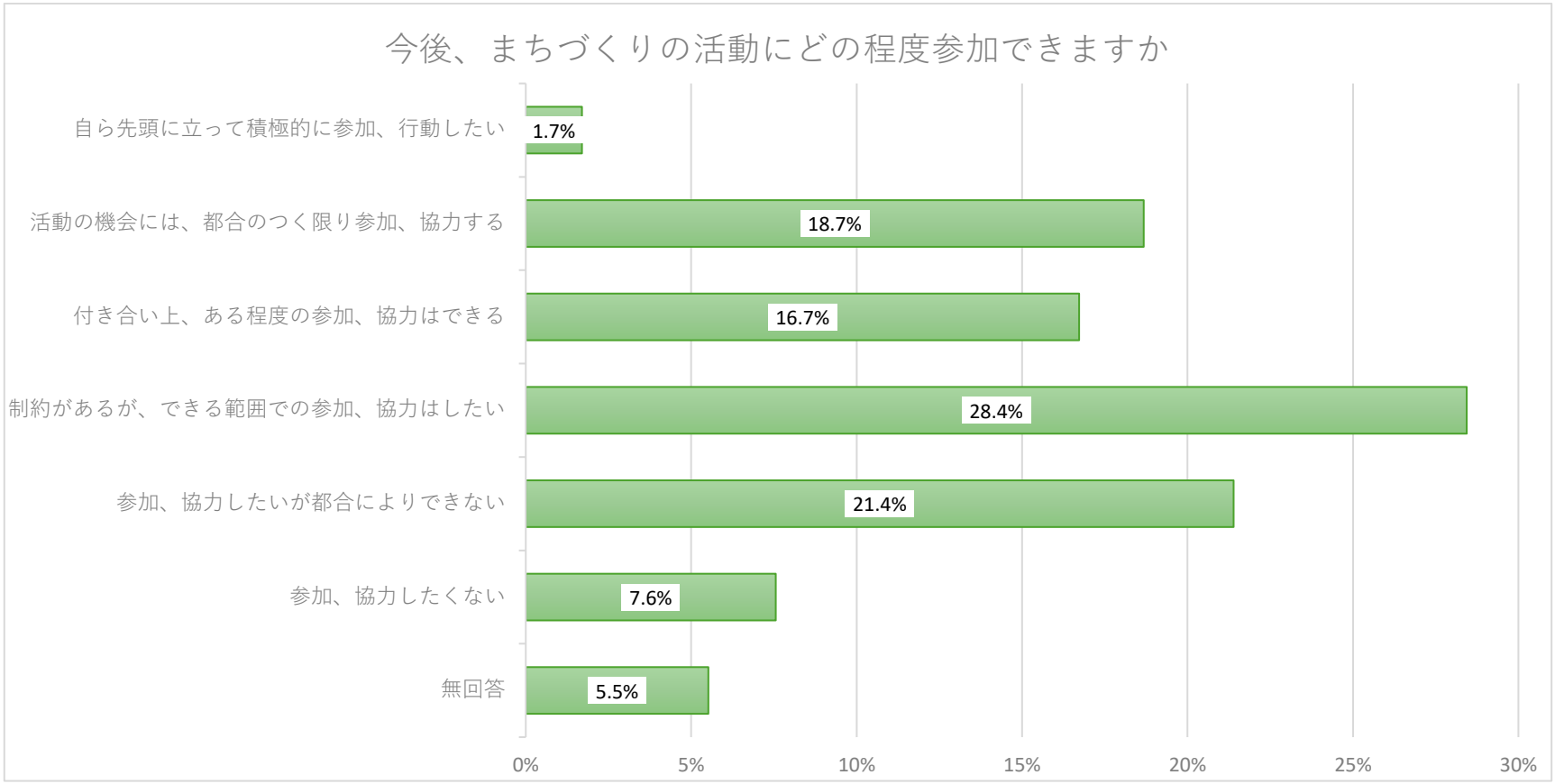
生きがいについて

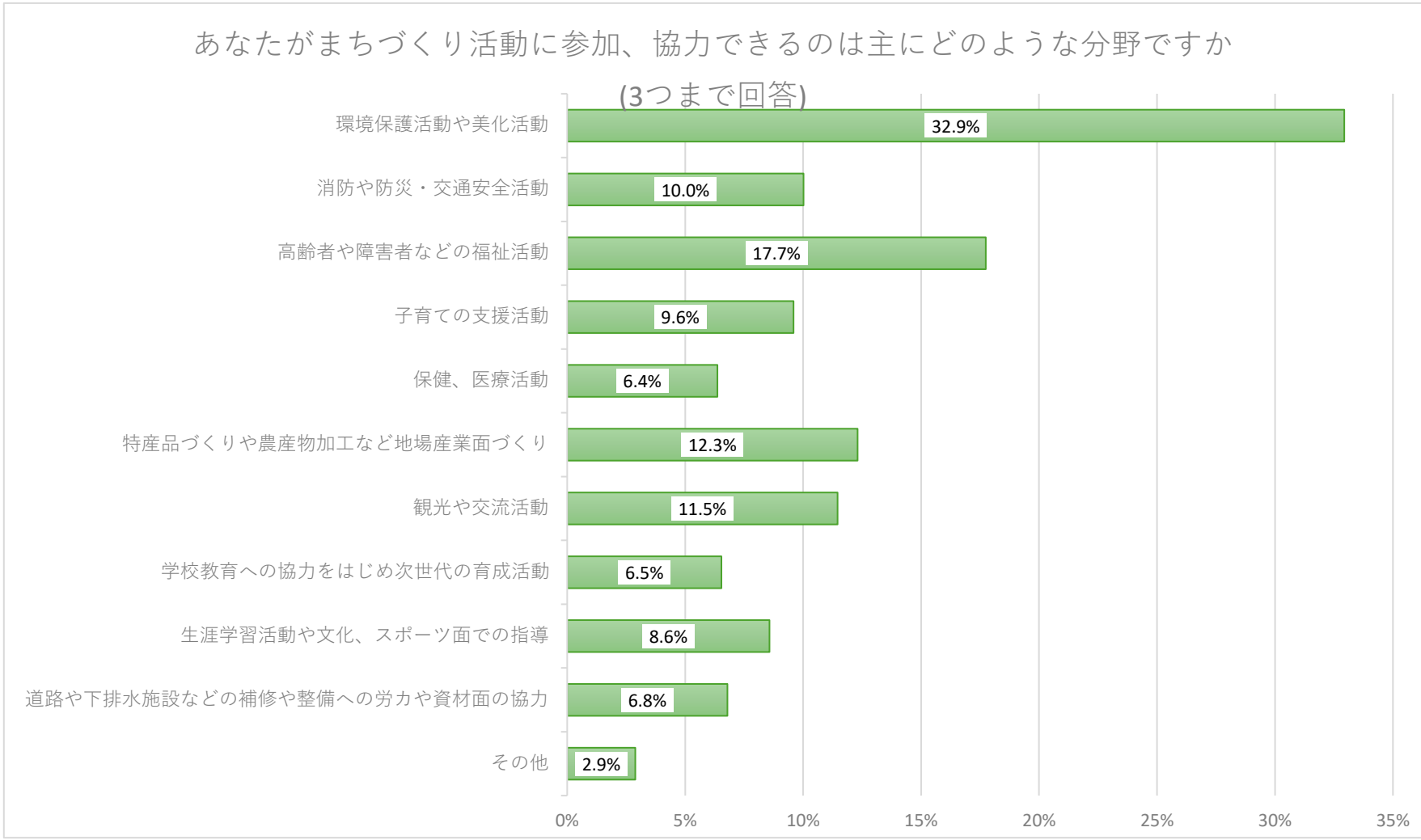

あなたは現在、どのようなことに生きがいを感じますか（3つまで回答）
仕事
24.4%
趣味
40.5%
スポーツ
8.6%
学習活動
1.9%
社会活動（ボランティア含む）
5.1%
自然とのふれあい
18.3%
配偶者・結婚生活
14.8%
子ども・孫・親などの家族・家庭
41.1%
友人など家族以外の人との交流
27.4%
自分自身の健康づくり
27.4%
ひとりで気ままに過ごすこと
20.1%
自分自身の内面の充実
12.9%
その他
1.1%
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%
35%
40%
45%

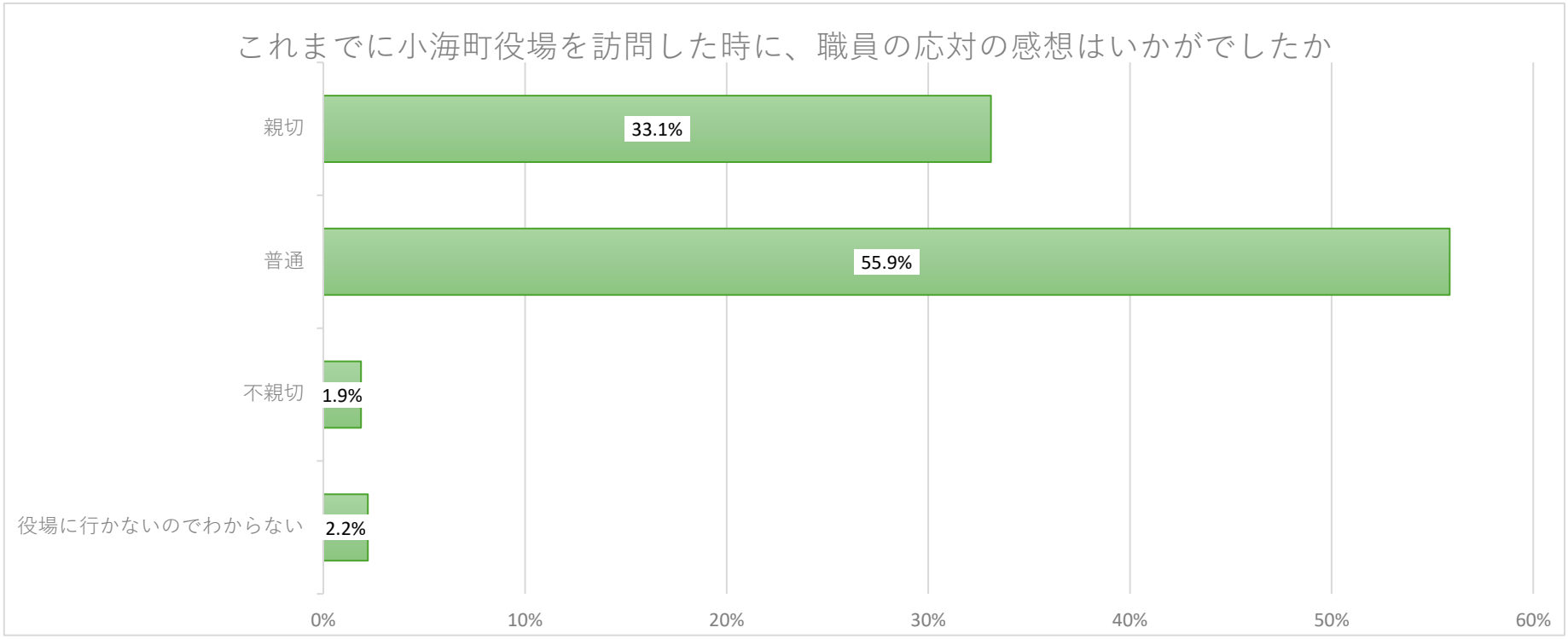
まちづくりや行政のあり方

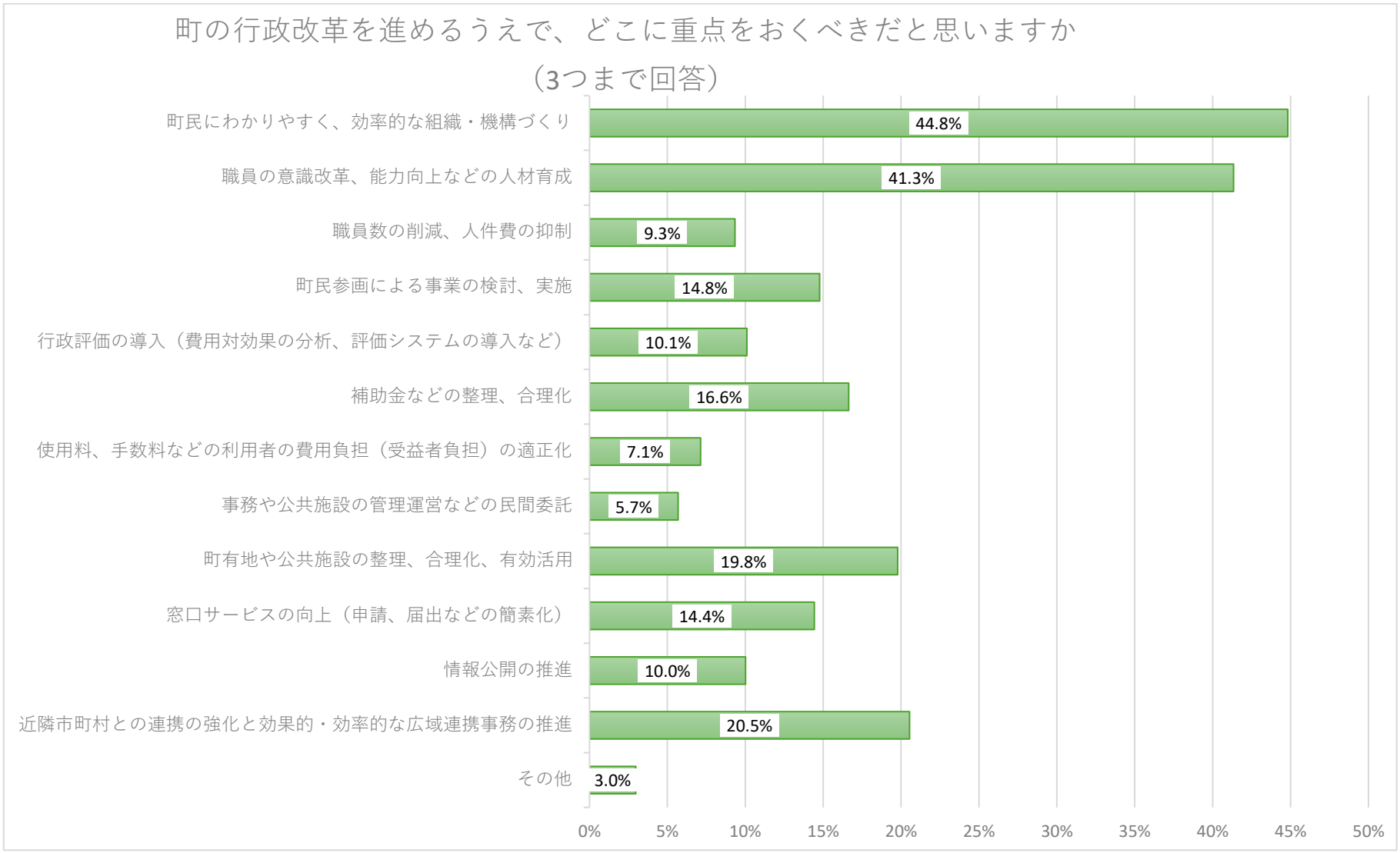
ボランティア活動への参加




今後、まちづくりの活動にどの程度参加できますか
自ら先頭に立って積極的に参加、行動したい
1.7%
活動の機会には、都合のつく限り参加、協力する
18.7%
付き合い上、ある程度の参加、協力はできる
16.7%
制約があるが、できる範囲での参加、協力はしたい
28.4%
参加、協力したいが都合によりできない
21.4%
参加、協力したくない
7.6%
無回答
5.5%
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%


あなたがまちづくり活動に参加、協力できるのは主にどのような分野ですか
(3つまで回答)
環境保護活動や美化活動
32.9%
消防や防災・交通安全活動
10.0%
高齢者や障害者などの福祉活動
17.7%
子育ての支援活動
9.6%
保健、医療活動
6.4%
特産品づくりや農産物加工など地場産業面づくり
12.3%
観光や交流活動
11.5%
学校教育への協力をはじめ次世代の育成活動
6.5%
生涯学習活動や文化、スポーツ面での指導
8.6%
道路や下排水施設などの補修や整備への労力や資材面の協力
6.8%
その他
2.9%
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%
35%

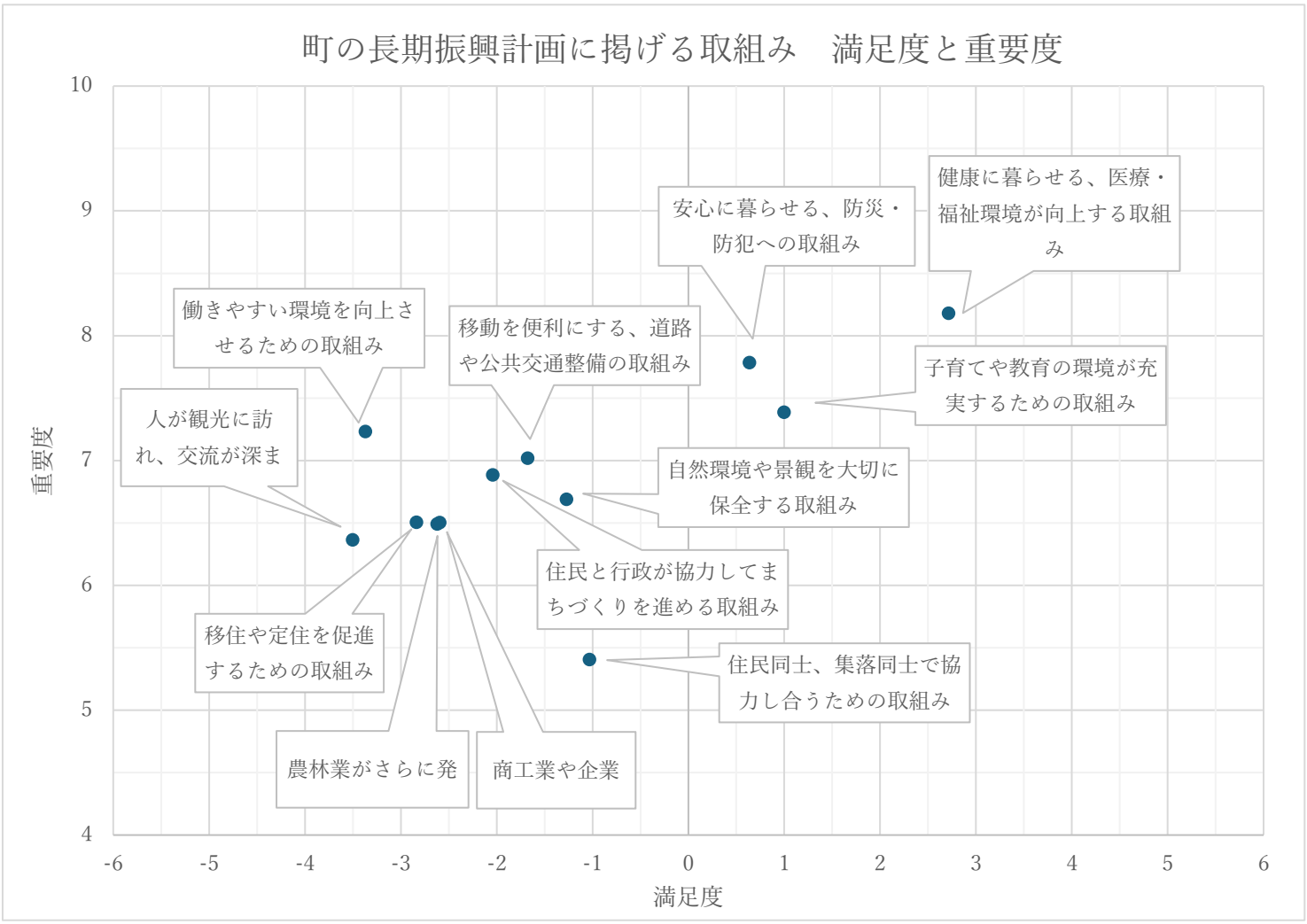

これまでに小海町役場を訪問した時に、職員の応対の感想はいかがでしたか
親切
33.1%
普通
55.9%
不親切
1.9%
役場に行かないのでわからない
2.2%
0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%


町の行政改革を進めるうえで、どこに重点をおくべきだと思いますか
（3つまで回答）
町民にわかりやすく、効率的な組織・機構づくり
44.8%
職員の意識改革、能力向上などの人材育成
41.3%
職員数の削減、人件費の抑制
9.3%
町民参画による事業の検討、実施
14.8%
行政評価の導入（費用対効果の分析、評価システムの導入など）
10.1%
補助金などの整理、合理化
16.6%
使用料、手数料などの利用者の費用負担（受益者負担）の適正化
7.1%
事務や公共施設の管理運営などの民間委託
5.7%
町有地や公共施設の整理、合理化、有効活用
19.8%
窓口サービスの向上（申請、届出などの簡素化）
14.4%
情報公開の推進
10.0%
近隣市町村との連携の強化と効果的・効率的な広域連携事務の推進
20.5%
その他
3.0%
0%
5%
10%
15%
20%
25%
30%
35%
40%
45%
50%

単純集計結果を踏まえ、小海町のデザインを行うにあたっての示唆を見出すべく、いくつかクロス集計での分析を行った。

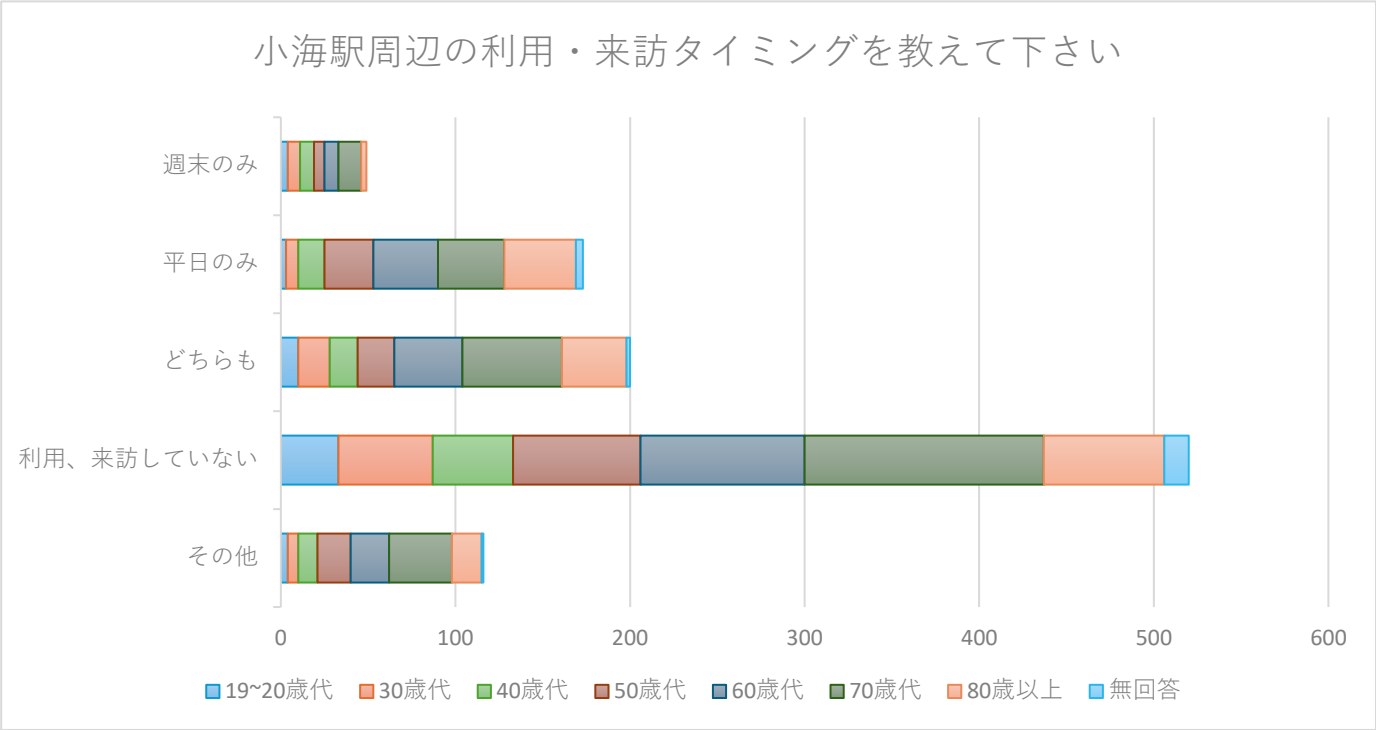
はじめに、長期振興計画において示している町の将来像に対し、町民にとっての重要度と満足度を分析した。分析にあたっては、各回答をスコア化し、重要度、満足度のスコアをそれぞれプロットした。

結果は以下の通り。重要度と満足度が比較的比例関係にはあると言える。

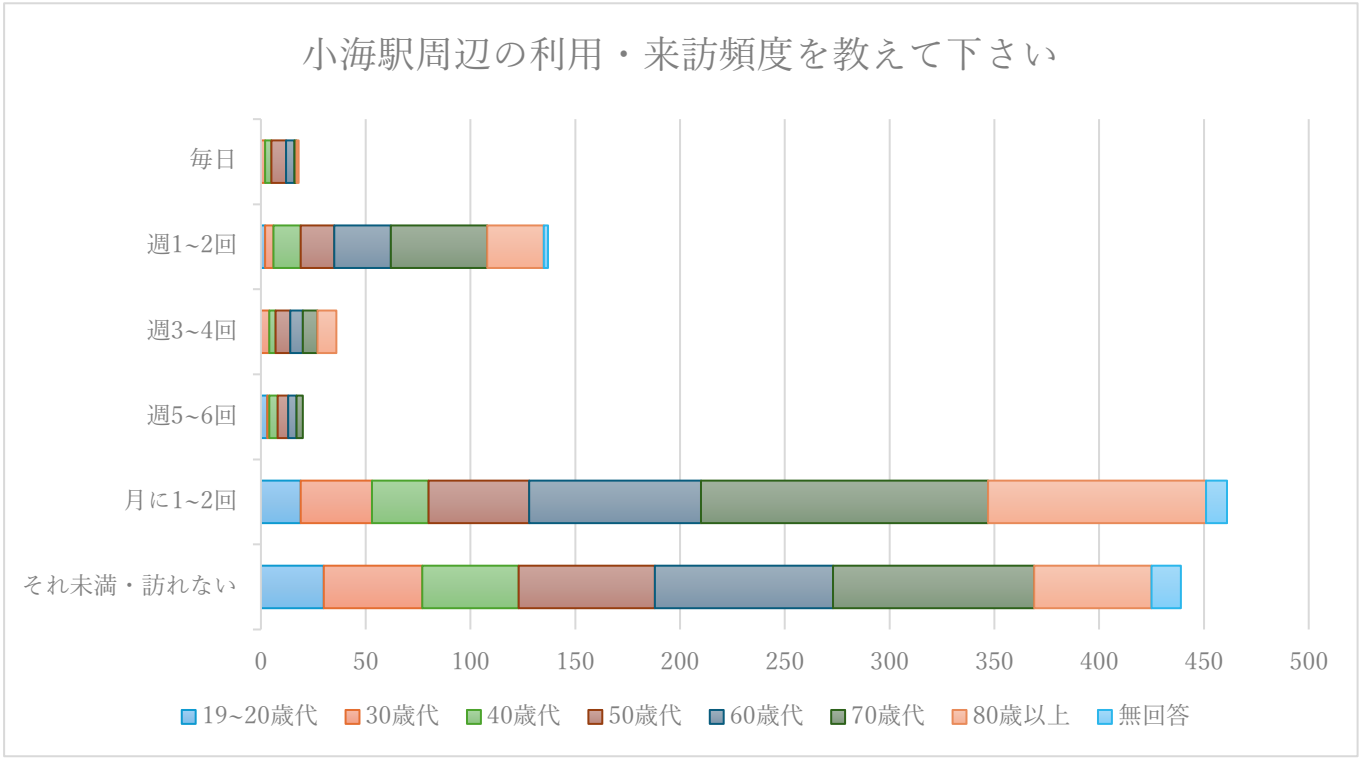


更に、駅についてのデザインを進めるため、小海駅に関する回答についてはクロス集計での分析を行った。具体的には、駅の利用者の属性を確認した。

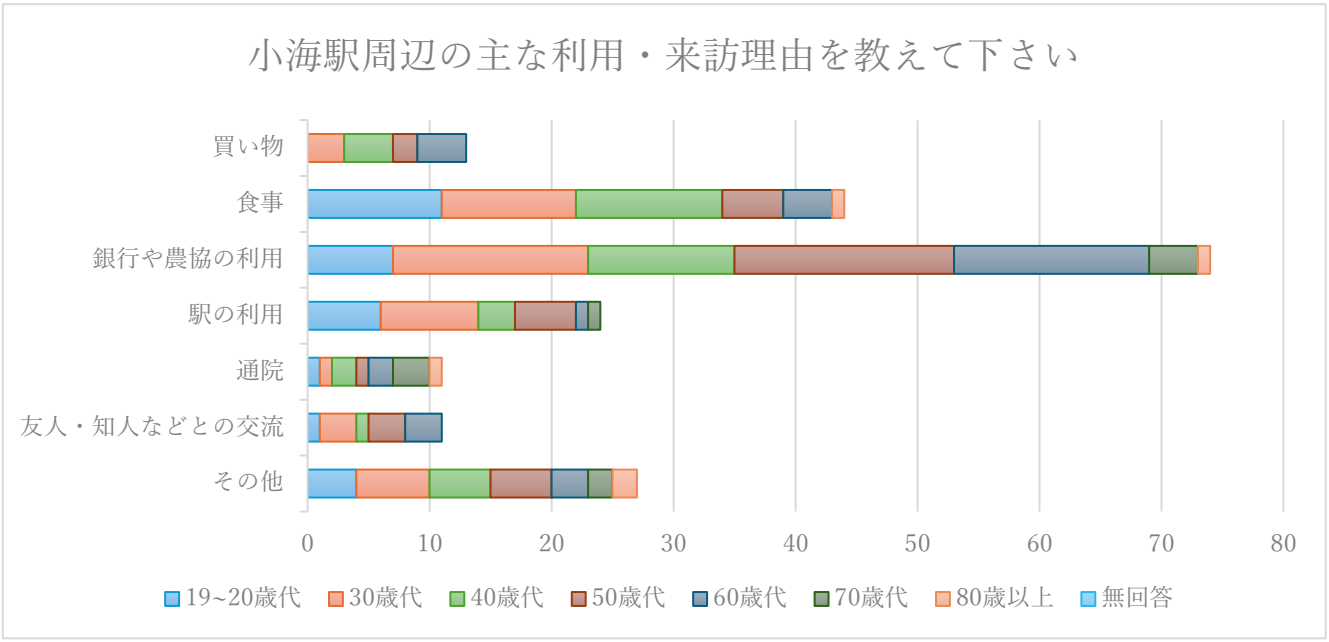
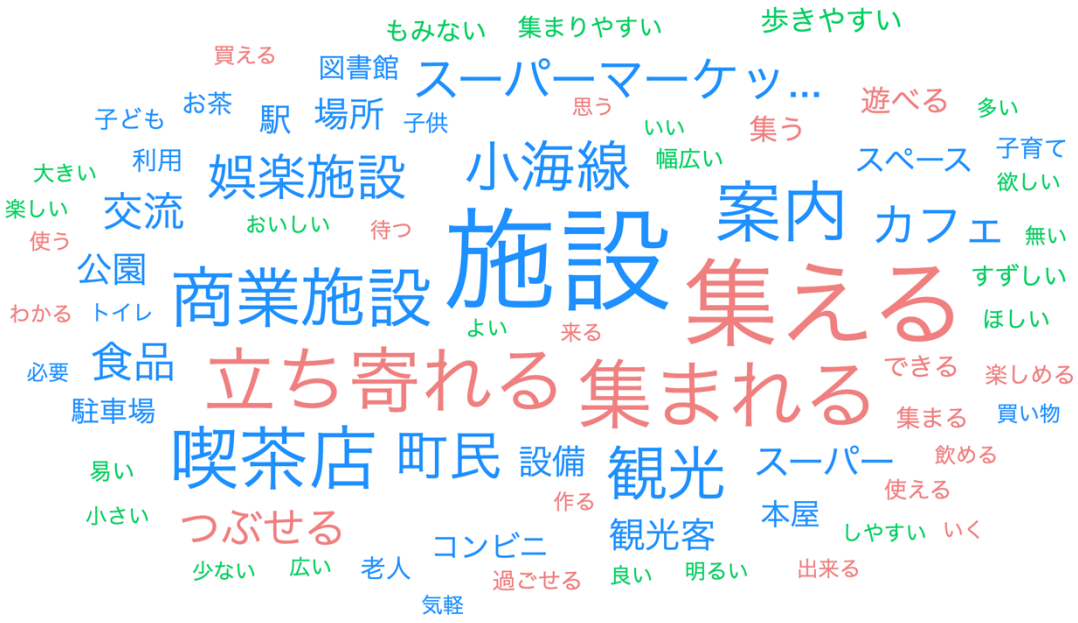
駅利用タイミングとその年代



駅利用の頻度とその年代



駅の利用理由とその年代



また駅に欲しい機能に関する記述回答を、頻出順に可視化したところ以下の通りの結果となった。